京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ケ月金壹圓 三ケ月同三圓 六ケ月同六圓五十錢 前金郵稅共
廣告料金 五號十四字詰一行 一圓十五錢 同特別 二圓廿錢 二號七字詰 四號九字詰 七十錢 六號十六字詰 金一圓
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九番二 振替京城三〇〇番

京城日報

呂運亨問題

呂運亨問題は目下貴族院に於いて盛んに討議せられあり、其の如何なる終局を告ぐべきやは容易に推測し得られずと雖も、之を極端に洗ひ立て、政府を窮地に攻め落さんとするが如きは、貴族院としては稍大人氣なきの姿もあり、殊に之を宮廷問題に結びつけ、當路の責任を問ふが如きは、吾人より之を觀れば、却て宮廷の淸淨を汚すものならずやはあらず。元來呂運亨なる一基督教徒の鮮人を東京に招致し、所謂上海假政府なるものを懷柔せんと企てたるは、敢て突飛の企てとは云ふべからざるも畢竟一種の芝居にして、吾人は初めより成功を危みたりき。而して此の芝居に因りて得たる所の收穫が果して何物ありしや、是も既に世上に周知せられたる事實なり。政府が此問題に對して、最初に祕密會を要求し、淡泊に事實を述べたらんには、事件は固より單純なり、今日の如き面倒なる問題を惹き起さずして濟みたりしならんに、惜むべし床次內相は公々然として本議に於て、政府の高等政策が相當の功果を得たるを吹聽し、且つ禁死拜謁の責任を田中陸相に歸せしめたるを以て、火の手は更に強まり、容易に消し止むべからざるの勢ひを致したるなり。もとく此の問題たる如何に嚴にしたればとて、內閣の基礎を震撼するほどの價値あるものにあらざれば、貴族院に於ても餘りに洗ひ立て過ぎて、國體にも關する程の擧に出づるを止め、大抵の處にて切り上ぐるを可なりとす。殊に之がために宮廷に塵累を及ぼすが如きは、吾人の斷じて取らざる所なります。

然れども、こゝに政府に對して要望せざるべからざる所のものあり。他なし、朝鮮の統治は國家の最大至難なる問題にして、最も眞摯なる態度を以て之に當らざるべからざるはいふまでもなき沙汰にして、斷じて策士の言が容れて小細工を施すべきにあらず。且夫政府の辯する如く呂運亨なる者が、政府の待遇に感泣して改過遷善の實を表す(呂は斷じて從來の運動を中止せずと稱するも)とするも、之がために統治上に果して何れ程の利益ありや。吾人は既に明に多數の民衆に少からざる惡影響を與へたるをこそ見れ、實質的の効益を得ざりしを斷言す。要するに此種の小細工は幸に成功するとも、決して稱揚に値するものにあらず。國家の政治は神聖なり。要路に居るもの、之を戒鑑として以て將來を愼むべきなり。之と同時に反對派が斯る問題を提げて、政府に肉薄し、政爭の具に供するは、日本の政界に在り勝ちの弊風にして、其の結果は國家の威信を新附の民に失し、帝國の威望を與國に喪ふものなることを反對派に要求するものなり。

獨逸の現状は絶望の聲のみ

戰後の歐洲を視察せる陸軍少將津田是重氏は二十八日午前十時入港の佛船ポルトス號にて歸朝したるが其の視察談に曰く

昨年四月横濱出發米國を經て歐洲各交戰國を殆ご漏れなく視察して來た佛國では恩師フォッシュベタン兩元帥と舊知のクレマンソー氏を訪問し獨逸では軍國主義の權化たるヒンデンブルグルーデンドルフ及びファルゲンハインの三將軍と外相チンメルマン氏に面會した、ヒンデンブルグ將軍は丁度故大山元帥と兒玉大將とを一緒にした樣な威風堂々たる上に才、潑溂たる人で大いに敬服した獨逸の陸軍は世界の權威として花やかなものであつたが戰敗後は統一規律紀綱等の美點は全然跡方なく破壞され當年の面影は最う殘つて居ない獨逸の內地を汽車で旅行すると三等の切符で傲然一等車に乘る者が多く車掌が咎めると一馬克か二馬克を握らせて平然として居る、又上流婦人と見ゆるのが片手にパン片手に鷄玉子を持つて頰張りながら大道を歩いて居るが其の服裝を見ると上衣は紙製のものが多い、以て獨逸が如何に疲弊したかを察せられる獨逸は戰爭の爲め八百三十億圓の國債を募集して其の利子支拂の道さへないに準備した二十四億の正貨は聯合國に捲き上げられ其上本年內に聯合國へ支拂ふべき金が二百五十億馬克以上もあり尙此の上とも聯合國は獨逸の經濟狀態に鑑みて賠償金を收立てることになつて居るから獨逸の經濟狀態は全く悲慘なものである、藏相エルツベルゲル氏は之が救濟手段として二十箇年計畫の下に昨年末全國の個人財產を調査して其の五割を課稅するの案を立てたが前藏相ヘルフ[illegible]之を不確定[illegible]現在の財產[illegible]額を政府の沒收に委せて殘る半額の財產を以て和蘭、瑞西等へ逃れる者が多い更に實業方面を見ると商業は休止し船舶は取上られ鐵や石炭の產出は聯合國に奪はれたので工業は振はず工場の七割は休業して居る且又獨逸の現政府は社會黨と中央黨との聯立內閣だから勢ひ社會黨が跋扈し勞働者は一日六時間で二十馬克の賃銀を要求するので資本家はヤリ切れず既製の商品も原料も工場も捨て賣りにして外國へ逃げ出す始末で英米其他から之を買ひに來る資本家が多い獨逸現在の軍隊は正規兵四十萬人あるが之は社會黨出身の陸相ノスケ氏が組織したもので殆ご氏の私有物たる觀がある、ヒンデンブルグ、ルーデンドルフ兩將軍等に獨逸の將來はと聞くと『全く未知數である、實力は多少殘つて居るが其の餘力が善用されるか惡用されるか不明で現政府の遣り口では悲觀する、獨逸の死生は一に聯合國の手心にある』と言つて居た戰後初めて獨逸を見た人は將來を樂觀して居るが再三獨逸へ行つて實狀に通じたものは悲觀せざるを得ない次ぎに土耳古は政府が國民から有る丈の金を捲き上げるやうにして居るから振興の見込はない自分が土耳古皇帝に謁見した時日本の五十年間の大進步を賞讃し昨年紀州沖にノルマントン號沈沒の際の日本の厚意を感謝して居られた(東京)

妻となりて

布施生譯

(十三)

侍女の道やは自由に遊んできてもよいとの許しをこれ幸ひとして其夜は遲くまで歸らなかつた、別莊の召使ひ共の爲には觀覽席の或る一盤を初めから取つてあつたので彼等は其處で競技を觀るやら眼に入る人々の品評をするやら、そうこうするうち御馳走が出て一同有頂天に興に入つた、時のたつのも忘れた道やは會が果てると夢から覺めたやうに吾れに返つて慌たゞしく別莊に立戾り雅子の部屋に這入つた自分の部屋に這り込みながらそつと隣の部屋を透してみた、雅子はもう疾に寢床に就れた事とばかり思つてゐたのに今見ると今夜の衣裳も其儘暖爐の傍に脊を丸めて坐り込んでゐた、驚いた道やは猶豫もなく飛込んで『お孃樣、あなたまあ如何遊ばしたのでございます、何故私を呼びに遣はして下さいませんでした、さあお早くお安みなさいまし』と怨じながら手ばしこく寢台の世話をした、道やの手際りは快よく身に感じられたが雅子は口を聽くのも大儀であつた。雅子は疲れた足を引摺りく恥を懷いて此處まで歸り着いたのであつた、あの場合雅子はそうするより外仕方はなかつた、多少の持合せはあつたにしろ差當り何處へ行くと云ふあてがない、雅子は是非なく別莊へ盜賊のやうにこつそり人目を忍びながら歸つてきた、胸は掻き亂されるやうで物を言はうとすると涙がこぼれる、そこへ道やが歸つてきたのであつた、樣子に驚いた道やはもう何も言はず手早く赤兒にするやうにしてやう〳〵寢床へ送り込んだ、雅子は力の無い聲で道や有難うもう心配しなくても可いからねと云ひ、道やが心を殘しながら部屋を出るあとから喚びかけて、道やお前は面白かつたらうね、お孃樣お蔭樣で、まあ今晩はほんとうに大層なお景氣でございましたわ、惜しい事に一つ飛んでもない事が出來まして、飛んでも無い事つて『實はお孃樣、九郎樣がひごいお怪我をなさいましたのでございますつて』雅子は吾知らず聲を立てやうとした、まあ可かつたと思ふ心が咄嗟に胸を衝いて出たのであつた、雅子は九郎に對する自分の感情がごう働いたかそれは殆ご氣もつかなかつたが少くとも彼が知りつゝ、自分との約を違へたのではなかつたと思ふと胸の重荷が取れたやうであつた、雅子は疊みかけて幾個こもない問を尋ね道やから聞ける限りを聞いてしまつた、怪我の出來た理由、醫者が飛んできて折れた腕を繼いだ事すべて聞いて仕舞ふと不意に氣付いた事があつたので雅子は急いで道やに向ひ『そう〳〵、先つき眞壁樣にお渡し申てと云つて手紙を一つお前に預かつて置いたわね、あれを返して頂戴な

開業御披露

精米業

今般精米部ヲ增設致シ工場建設中ノ處落成仕候ニ付本日ヨリ營業開始致候間御用命被下度奉願上候

大正九年二月一日

京城府太平通り二丁目五十八番地
株式會社 常盤商會朝鮮營業所
電話長五七六番

京城府元町一丁目百十六番地
朝鮮營業所精米部
電話龍長七四二番

家庭實用 **最新絞染法**

美術と實益を兼ねた手藝!

小栗還治君著 中判洋裝 口繪絹布版八頁 精縫木版口繪 正價壹圓 郵稅六錢

著者曰く「絞染法を知らなくて肩身の狹いと云はれる婦人がある。絞染は美術で實益を兼ねた高尚な手藝で、茶道生花の如く品格も高く嗜好で卒業が出來る。今日學んだ絞染が明日は廢物利用にも內職にも役立つて行く。苟も生活改良と現代趣味に目覺めようとする婦人には必須なレツスンなのである。」

子供の四十八癖

先づ父兄に次に教育家に!

服部北溟君著 中判洋裝 正價壹圓 郵稅六錢

子供を甘く教養すると云ふ事は一面からは子供を不良であり不便であり不利である事を取つて造ると云ふ事になる。それには先づ子供の有ゆる癖を調べねばならぬ、次に其癖の豫防や原因や矯正をも研究しなければならぬ、今是等の調査研究を全うしたものが本書である。

東京本石町 博文館

青年雄辯 二月號

定價 半年一圓八十錢 一年三圓五十錢 本號に限り 持價四十錢(郵稅共)

- 議論より實際運動へ……西岡竹次郎
- 普選案を通過せしむる方法如何……五高帝大早大明大慶大等秀才執筆
- デモクラシーの觀念……中橋清吾 高橋
- 國際聯盟の日本に及ぼす影響……永井柳太郎
- 物價調節大觀 帝大教授 評判記……青池晃太郎
- 共產主義と無政府主義……安部磯雄
- 過激派の實際的施設……大庭柯公
- 過激派人物論……岡上守道
- 全國各學校辯論界便り 辯士月旦……新井誠夫
- 理想の富豪カーネギー
- 流れ行く歷史の動力……津田左右吉
- 民衆藝術論……秋田雨雀
- 眞の人生の爲めの藝術……西宮藤朝
- マチイニ……土井晩翠

特別讀物
- 戀慕夜曲
- 大鹽平八郎傳……丹潔
- 小說 拾圓
- 譚說 微光……法邑禮三

東京牛込矢來町三 青年雄辯社 振替東京三三九〇九番

各種硝子 小野玻璃器製造所 京城林町百六十二番地 電話二七九一番
鮮原料より製造せしものにて 卑工製品は品質本位にし 價格最も低廉なり

最新刊
- 心の眼を開け 釋宗演 一、六五
- ナポレオンの人格と運命 中川臨川 一、五三
- 結婚心理學 相葉久江 一、三三
- ジョンラボック講義 修養三拍子 飯田弼太郎 一、二二
- 佛和小辭典 吉村藤作 一、六五
- 藝者論 矢野恒太 一、一〇
- 損害豫防株主の智識 木村美生 一、三三
- 意識の問題 西田幾太郎 一、二五
- 支那に遊びて 碧梧桐 二、五三

京城本町一丁目 大阪屋號

京城電氣株式會社 第廿參回決算報告

貸借對照表

資產之部

拂込未濟資本金	二二五〇、〇〇〇・〇〇〇
興業費	七、五六四、八六七・七六九
興業費未決算	四九、〇一七・七七二
貯藏品	五六、五三一・一三〇
假拂金	一三、八〇三・七一八
未收金	一五一、〇九一・八七二
有價證券	三六六・〇〇〇
保證物件	一、九九五・〇〇〇
銀行預金	一七、七二七・六九〇
振替貯金	四五八・八一〇
現金	四四、八七九・八〇〇
合計	一〇、六五〇、七三九・六六一

負債之部

資本金	九、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
準備積立金	二三一、〇〇〇・〇〇〇
別途積立金	二二四、〇〇〇・〇〇〇
使用人退職手當基金	五八二・七七〇
未拂配當金	一〇、一六九・〇二〇
支拂手形	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
契約保證金	一三、七四三・〇〇〇
身元保證金	六、〇一九・四四〇
假受金	一二八、〇三四・五七八
未拂金	一五七、〇三四・八七〇
前期繰越金	六二、〇三六・四四〇
當期純益金	四二二、三三九・五四三
合計	一〇、六五〇、七三九・六六一

利益金處分計算

當期利益金	四五二、三三九・五四三
內 興業費減價償却金	四〇、〇〇〇・〇〇〇
差引純益金	[illegible]一二、三三九・五四三
前期繰越金	六二、〇三六・一四〇
內 準備積立金	二一、〇〇〇・〇〇〇
別途積立金	二一、〇〇〇・〇〇〇
使用人退職手當基金	一〇、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與金	二〇、〇〇〇・〇〇〇
株主配當金(年一割)	三三七、五〇〇・〇〇〇
後期繰越金	六四、八七五・六八三

大正九年一月
東京市日本橋區新右衛門町拾六番地
京城電氣株式會社
取締役社長 大橋新太郎
專務取締役 木本倉二
取締役 山口太兵衛
同 白寅基
同 伊藤幹一
同 下郷傳平

右調査ヲ遂ゲ其正確ナルコトヲ認メ報告候也

監査役 平澤道次
同 萩原源太郎
同 白石重太郎

豊年 豆 粕

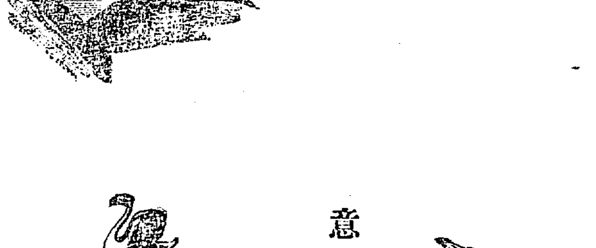
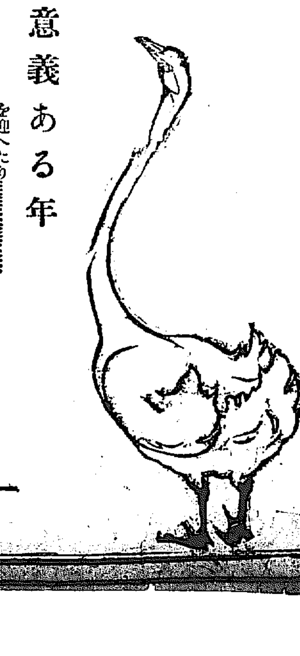
豊年撒豆粕

御需めになりましたか

豊年撒豆粕(ばらまめかす)を
- は成分豊富なり 麻袋入壹袋(百斤)は圓豆粕貳枚七分乃至參枚と同樣の効果があります
- は使用簡易にして經濟的なり 其儘直に使用出來まずから圓豆粕使用者が粉碎の爲に貴重なる時間と勞力を空費して居る間に繩叺等の生產に從事出來ます

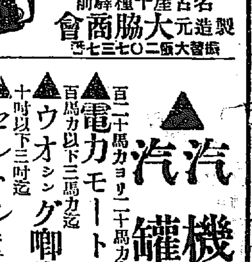
春肥の御準備は 御調ひになりましたか

京城南大門通貳丁目
合名會社 鈴木商店支店 穀肥部

意義ある年 を迎へたり……
舊習を逐ひ給ふべからず
永年改善に改善を重ねて常に一步を他に擢んづる
SWAN スワン萬年筆
により新進的意義ある時務に當り給へ

東京 スワン萬年筆製作所



今評判のよいゴム靴を!
實物廣告として 特價參圓五十錢 送料十二錢 代金引換二十三錢
名古屋千種驛前 製造元 大脇商會 振替大阪二〇七三一番

汽罐 汽機
- ▲電力モートル 百二十馬力ヨリ二十馬力迄
- ▲ウオシング喞筒 百馬力以下三馬力迄
- ▲セントルヒユガル 十吋以下三吋迄
- ▲アイデール精米機 拾吋以下二吋迄

革車 シヤフト メタル
內地專門家エ昨年多數注文シ革車徑五吋以上四十二吋迄各吋每〇シヤフト〇メタルモ各寸在庫豐富〇朝鮮ニ於テ製作スルヨリモ
割安ナルコト 約七掛 革車ノ品位高級ナルコト 朝鮮製ノ及ビ非ス
騰貴ノ折柄在庫品斷テ値上セズ
理由 當社在庫品ノ大部分ガ各大會社ノ委託販賣ニ付資本金ヲ要セズ且ツ相當ノ手數料ヲ受ケツツアルガ爲ナリ

株式會社秋田製アイデール精米機一手發賣元
株式會社大阪電燈製品一手發賣元
京城南大門外 中根商會
阪西部 間崎町 陳列所 中根工場

第四十二次帝國議會

衆議院委員會
所得税法中改正法律案外六件

衆議院所得税法中改正法律案外六件委員會は二日午前十時三十分開會

尾崎敬義氏 本案は酒業の發達を阻害せずやと問ふ

松本政府委員 酒業の發達に影響するが如きことなかるべしと答ふ尾崎氏法人の留保金及び超過利得に課税し個人の配當にも課税するは二重とならずや松本政府委員敢て二重とはならずと答ふ次いで

鈴木錠藏氏 戰時利得税は豫算と實際とに大相違ありたるが今回の改正は豫算と實際と大差なき様嚴正に編成せられたるやと質す松本政府委員今回の改正は豫算と實際と大差無からんと答ふ鈴木氏酒造税の增徵と共に輸入酒の關税を增加するの意なきや松本政府委員輸入酒に對しても關税の增加を計ることに決し近く關税改正案を議會に提出する筈なり鈴木氏酒税金も引酒と同樣三十三圓となしたるは如何松本政府委員酒税は密造の虞あり殊に關東々北地方に密造多く行はるゝものゝ如くなるに依りこれを防止する爲めなりと述ぶ次に

大口喜六氏 個人所得の税率は苛酷ならずやと詰る松本政府委員超過累進法に依りたるものにして從つて必ずしも苛酷には非ざるべし大口氏所得調査委員の選擧を無記名とせる理由如何松本政府委員時勢に適合せんが爲めなりと答へ斯くて午後零時二十分一旦休憩(東京電報)

衆議院第一分科會

衆議院豫算第一分科會は二日午前十時五十五分開會内田外相は家族病氣の爲め缺席せるに就き埴原次官代つて説明することゝなり松永安左衛門氏より新設領事館其他に關して問ひ埴原外務次官田中通商局長の答辯あり

松永氏 二商務官の外に尚ほ之を設くるの必要なきやと問ふ

埴原次官 必要なれども明年度に於ては二商務官の設置に止めたりと答ふ松永氏東亞同文會の大擴張を爲すの意無きや埴原次官之れ亦其の要は認むるも財政の都合上爲し得ざるを遺憾とす但し昨年以來費用を增加し一般官民有志者の努力に依り設備の完全を期し居れり松永氏蘭領印度支那の税改正問題如何埴原次官今日尚ほ其儘となり居れるも今後佛人の諒解を得日本の希望せるが如く滿足なる解決を告ぐるに至るべし殊に領事館を設置し通商を密接ならしむべく其の結果亦交渉を進捗せしむるを得べし松永氏蘭領方面に於て日本を誤解せる者あるが如し此等の状況如何埴原次官同方面に於て日本に對し惡感情を有する者あるは事實なるを以て此等の者に十分諒解せしむる方法に就て努力し居れり又近く親日的の公使も本邦に渡來する筈なれば漸次親交を重ぬる事を得べし又蘭領印度方面にも領事館を設置せんとする計畫ありと答へ正午休憩(東京電報)

呂運亨問題
一視同仁云々の議論は迷惑
山道氏對齋藤總督論戰

二日開會せし衆議院豫算第四分科會にて山道襄一氏(憲政)は曰く齋藤總督は朝鮮施政方針の演説に於て差別撤廢一視同仁を聲明せられたるが右方針と實際の施政に關し質問せんとて呂運亨問題に入り政府は呂を呼び寄せたるものなりや又呂を呼び寄せたるものなりやと問ふ之れに對し齋藤總督は前總督より引繼たるものに非ず朝鮮總督としては海外に在る獨立運動者が朝鮮に來る時は施政上の説明を與へ諒解せしむる方法を執る可く考慮し居れりと答ふ山道氏通譯張德秀の居住制限を解除し東京に送りたる理由如何齋藤總督古賀拓殖局長官の懇請に依れりと述ぶ山道氏追窮するや齋藤總督は呂運亨が帝國ホテルに於ける演説は新聞紙上にて承知せり但し其の取締に就きては内地に於てせらるゝものと信じ敢て抗議せざりき尚ほ呂が朝鮮を經て上海に歸還せる事に就きては首相に抗議したる事無しと答ふ山道氏目下朝鮮に於て三月以來の騷擾に關し起訴せられ在監する者九千餘人其中二百九十六人は朝鮮警察の罪に依りて起訴されたる者なり而して彼の騷動は呂運亨を中心人物の一人とする上海假政府の計畫なり法律上の罪人ならずとせば一視同仁の處置斯くても尚行き詰れりやと詰る齋藤總督予は呂本人と聞き居らず尚ほ此問題に就きて

一視同仁云々の議論は迷惑

なり此の方針の具體化に就ては尚相當の時日を藉され度しと受け流す山道氏齋藤總督に此問題の答辯を煩すは御氣の毒に感ず但し予は此の問題が總督政治の爲め面白からずと信ずるを以て原首相出席の機會に質問せんとす而して呂運亨が法律上の犯罪者なりや否やに就ては事實を擧ぐ可しとて曰く假政府の首領にして假政府が朝鮮の騷動に關係せる材料七箇條を擧げ假りに呂運亨の行動が朝鮮統治上罪に非ずとするも昨年四月十五日發布せる總督府制令第七號に違反せずや即ち政治の變革を目的として行動せるものなるを以て充分犯罪者として認む可からずやと問ふ齋藤總督其の制令の效力は茲に及ばず又山道氏の擧げられたる事實が確實なりとするも制令の發布の日より效力を生ずるものなり

山道氏の擧げられたる事實が確實なりや否やは茲に斷定する材料を得ず

材料として擧げられたる中に總務機關の發表したるものあるも總務機關の發表は總督府に於て社會に警戒を與ふる意味にて發表したるものにて中には世の所謂流言蜚語をも挿入し注意を喚起する事あるべし之に就ては後日速記録を調査せられたる後總督より責任ある答辯を乞はん尚ほ總督府の司法權の發動に關し問はん呂運亨が朝鮮に入らば直ちに捕縛せんと司法官憲は言はれたる樣承知せるが呂は朝鮮を經て下關より直ちに上海に向へり此の間朝鮮の司法權に就きて疑惑を挿む餘地あり齋藤總督呂を上海に歸す事に就きては組合教會の柳一宣より聽き承知せり總督府は何等關係し居らず山道氏先刻總督は帝國ホテルにて呂が演説したる事を新聞にて承知し居たりと言はれたるがそは朝鮮統治上影響ある可きことゝ憂慮せられたるものなりや齋藤總督其の通りなりと答へて問答打切りとなる(東京電報)

如き實吉安純男以下十餘名出席伊澤多喜男中村是公兩氏より一日の呂運亨事件に關する小委員會の經過及び各派交渉作製の對首相覺書(但し口頭を以て陳述)の内容を報告して同意を求むる所あり二三質問ありたるも異議無く之を認むることに決し正午散會したり(東京電報)

研究會の異論

各派と交渉の上總會開會

二日午後一時半より研究會總會を開き柳原、小笠原、青木、前田、村上其の他所屬議員八十名出席蜂須賀侯を會長に推し前田利定子より一昨日各派代表委員會及び各派交渉會の經過及び結果を報告し原首相に提示すべき呂運亨事件に關する覺書に就て同意を求むる所あり其の内容に就き二三異論ありしを以て更に各派との交渉の上總會を開くことゝし二時二十五分一先づ休憩(東京電報)

覺書修正案
各派と交渉中

二日午後一時貴族院各派は總會を開き一日の呂運亨問題に關する交渉會の結果得たる政府に提出すべき覺書に就き審議したるが同成會、公正、茶話三派は異議なく原案を承認せるも研究會中大木伯、大河内子、阪本釤之助氏より覺書へ若干修正の意見出で讓歩容易に決せず三時一旦休憩し修正案を提げて更に各派に交渉中なるが右修正案に他の各派が同意せざれば問題は更に迷宮に入る可し(東京特電)

外務省は不關
埴原次官の應答

二日の衆議院豫算第一分科會に於て松永安左衛門氏より呂運亨が上海に於ける獨立政府樹立の經過如何との質問に對し埴原外務次官は呂運亨問題に就きては外務省は何等關係せず從つて獨立運動に就き詳細を知悉せず但し上海佛國租界にて鮮人の一部が獨立政府を立てたる事は承知し居れるも呂の事は知らずと應答するや松永氏は滿洲西伯利に於ける鮮人等の排日運動及び宣教師の煽動如何を問ふ埴原次官滿洲の鮮人中過激派に感染し居る者あり此等に就ては支那政府の諒解を求め其の取締を要求し居れり宣教師中煽動する者ある如きも未だ的確なる證據無しと答ふ(東京特電)

同成會無異議

同成會にては二日午前十時總會

トレツ軍過激軍撃破

レット軍はクエンザ市の北方及び南方に於て過激軍の正面を破り同市を占領し多數の俘虜と多大の材料を鹵獲したり尚ほレット軍は强行進軍に依りゼルマンスコエに到着せり(倫敦電報)

樺太調査隊撤退

茶釜より三十一日某所に著せる郵便遞送夫の報告に依れば北辰會社の調査隊は北樺太に蜂起せる過激派より即時無條件にて調査區域全部の撤退を命ぜられたり(奉天電報)

南方借款反對

ホルワット將軍は二十七日附左の告示を寄せり(某所著三日東京特電)
東清鐵道從業員は黨事に關係せず眞面目に從業すべし

ハバ大學全部罷業

山東國務院返答

國務院は岑春煊氏等の電報に答へて曰く『山東問題に就ては汎く意見を徵したるも要するに之が解決の方法は國際聯盟の公判を求むるか中日直接談判に依るかの二途あるのみ國家の利害を考慮して之が卓見を聞かんとするは政府の苦衷なり』又靳總理は曰く『山東問題は目下考慮中にあり土地の[illegible]を[illegible]て[illegible]國家の利害を標準とし一に輿論の決を俟つて然る後宣言する所ある可し政府の主張にして誤らざらんか必ず國民の同情を得る能はざる可し』と(國際通信社上海電報)

學生の示威運動
山東直接交渉反對

北京大學外四十餘校の男女學生一萬名は卅一日午後一時より天安門外廣場に集合し山東問題直接交渉反對の示威運動を開始したるが一同激烈の文字を記せる旗を掲げ市中を練り歩きたり右運動の背後には依然外國人の煽動者潜み居れり(北京電報)

太平洋海電不通

太平洋海底電線はガム、ミッドウエー間にて不通となり開通期は不明なりと(東京特電)

紀元節御祝宴取御止

聖上陛下には目下葉山に御避寒中なるを以て十一日の紀元節御祝宴は御取止と相成り從つて當日還幸あらせられざる趣き二日式部職より發表ありたり(東京特電)

藤澤氏陞敍

二日左記の如く陞敍の御沙汰ありたり(東京特電)
敍從四位(以特旨被陞位一級) 南滿[illegible] 藤澤[illegible]

總監元氣旺盛

既電の如く水野政務總監は伊藤秘書官を随へ五日午後五時東京驛發にて歸任の途に就くべし總監は健康既に回復し元氣旺盛なれば多分議會開會中も朝鮮に在て機務を見るべしと(東京特電)

議員歳費增額
不日議會に提出

二日樞密院會議にて議院法中改正法律案決定せるが之に據りて議長の歳費は從來五千圓なりしを七千五百圓に又副議長の歳費は三千圓を四千六百圓に兩院議員の歳費二千圓を三千圓に改めらるゝ筈右の結果政府は該改正案を直ちに議會に提出す可しと(東京特電)

新設憲兵隊所在地決定

朝鮮に新設すべき憲兵隊所在地は左の如く決定せり(東京特電)
京城▲清州▲大邱▲平壤▲義州▲鏡城▲咸興

朝鮮飛行隊設置
田中陸相答辯

二日衆議院第四分科會に於て牧山耕藏氏より當局は内地の師團を朝鮮に移す意無きやとの質問に對し田中陸相は師團の增設は多額の經費を要す可きを以て遽に實行する能はず漸次然る可き方法を講ずべし尚近く飛行隊一隊を朝鮮に設置す可しと答辯せり(東京特電)

内田外相歸鄉
母堂危篤の報に接し

内田外相は鄉里熊本に在る母堂危篤の報に接し二日午前八時半東京驛發歸鄉せり(東京特電)

衆議院第二分科會

[illegible]

次いで **小池仁郎氏** 物價と俸給との關係に就て質問するや[illegible]

[illegible]を提出したるが本年も亦更に擴張案を提出する考へなりと答ふ

武市彰一氏 社會局新[illegible]

小西和氏 京都の市區改正に就て問ふ[illegible]官との間に[illegible]答ふ

門司鹿兒島間急列運轉

鐵道院發表=九州線門司鹿兒島間の夜行列車(一二三等寢臺食堂附)の乘客近時著しく增加せしを以て來る三月一日より之れを急行列車に改め急行旅客に限り乘車せしむることゝせるが尚之と同時に門司鹿兒島間往復の二三等直通列車を運轉し之れに二等寢臺車及食堂車を聯結し前記急行列車を利用せざる人々の便に供すべし(下關電報)

殖產局長訓示(二)
蠶業技術官會同席上

各地に於ける補助事業は可成此の趣旨に依り漸次整理せむことを望む、桑園の成績は概して不良なるが如し其の原因は或は面積の誤謬、栽植地の不適、桑苗の不良および肥培管理の不徹底等に存するが如し、養蠶を勸奬する所以の一は農家剩餘の勞力を移して其の耕作する土地の全部の利用を圖りて更に有効ならしめむとするに在り若し徒らに桑園面積の增加を圖りて汲々として却て之を荒廢に歸せしめ其の收益之に伴はざるが如きことあらむか養蠶奬勵の意義果して何處にか在る桑園の奬勵を爲すに當りては先づ最適當なる小面積の土地を選び之に栽植せしむると共に其の肥培管理の方法等に付いても輕々しく内地の模範を踏襲せず能く朝鮮の氣候風土及習慣に適合せしむべく相當の研究經驗を經たる的確なる方法を指示して不測の失敗なからしめ徐ろに栽桑の有利なることを自覺せしむるに注意せざるべからず育蠶の程度は毎戶に多數の掃立を爲さしめむよりも寧ろ飼育戶數の增加を圖ることを必要なりと認む是れ副業の性質上當に然かるべきものなり然りと雖も飼育量餘りに僅少なるときは煩勞多くして收入少く却つて副業の趣旨に副はざるの嫌ひあり且つ趣味を喚起し改良の念を生ぜしむるに足らざるべきに付き少くとも一戶一枚位を程度と爲すべし而して其の飼育し得べき程度を標準とし自家の蠶室及び自給の桑園を有するものを選定し可成道内の一地方に集團せしめ奬勵品種中より更に適當なる一種又は二三種の範圍に止め蠶種の統一を圖り同一品種の生產を多からしめ之が取引上の便宜を圖るべし蓋し朝鮮に於ける蠶業の發達は漸く最近の事實にして諸事草創の時代に屬するを以て此の點に付ては特に深甚の注意を爲すの要ありと認む產繭の處理に付ても亦適當なる施設を爲すを要す朝鮮に於ける產繭は未だ多量ならず且つ批判少しきせざるの點に關する所なりと雖も交通不便なる地方に在りては其の乾繭の設備を有せず又多量の繭を販賣する能はざるが爲め或は繭質を損じ又は相當の價格を得ざること少からず乾繭の技術を有する者少く其他に在りては乾繭の設備を缺き完全なる乾燥を爲し得るの途なきに付き適當なる地方に乾繭設備を爲さしめ以て合理的の乾繭を行ひ以て朝鮮繭の聲價を一層高めむことを期すべし蠶業技術員は其任に當るべき技術員の奬勵に依り其の進歩を期すべく一面農業指導の重要なる人物、手腕如何に依り其の成績に影響する所大なるを以て技術員の充實を圖り之に適當なる待遇を與へ其の地位を安定せしめ且其の熟練を期すべく各種の方法を講ずべし、從來の成績に徵するに蠶業の盛衰消長に關する一般民心の影響少からず蠶業は單に一箇人の問題にあらずして一般民心に斯業の利害關係を考慮せしめ其の勵行を期すべく總督府の新政の方針を體し民心の歸嚮に留意せしめ以て斯業の振興に努むべきものなり、終りに臨み各位が朝鮮婦人の地位身分に鑑み婦人を誘掖して之を保護し之を助長して其の事業に於ける婦人先覺者たるの蠶界に於ける使命と其の名譽とを全ふせしめむことを望む

滯貨激增
輸送は順調

最近京管局の調査に係る朝鮮全線滯貨噸數は十二萬三千四百二十一噸にして是を十二月末調査に比すれば二萬五千五十七噸の增加を示せり今其一千噸以上の主なる滯貨及び其噸數を示せば左の如し

品目	京釜線	京義線	湖南線	京元線	計
米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
貝	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
薪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
叺	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
板木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
礦石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右の外千噸以下滯貨品の數量を加ふれば合計京釜線五萬二千五百九噸京義線五萬五千四百[illegible]湖南線四千二百六十八噸京元線一萬一千二百二十六噸總計十二萬三千四百二噸を示せり滯貨噸數の增加に就き京管局運輸課長は語りて曰く前月に比し停滯貨物噸數の激增したるは仁川に石炭が多數輸入されたると安東縣方面より滿洲粟の輸入增加の結果にして輸送は何れも順調に進捗し毎日八九千噸乃至一萬噸を輸送しつゝあり石炭の一萬噸を除けば略前月同樣なるも諸貨一掃に關しては常に努力しつゝありと

獨逸宛電報
佛國經由發送

從來獨逸に宛つる電報は英國及び伊太利を經由するものに限り發送し得たりしが今回佛蘭西經由にても發送し得ることゝなれり但し此場合は(佛蘭西經由)なる線路指定を附するを要す尚ほ料金は一語につき一圓六十七錢とす尤も電報用語等に對しては左の制限あり
一 電報は佛語獨語英語伊太利語又は日本語に於ける普通語を以て記載する事を要す
二 電報は遲延を免れず

出征軍後援要望
慰問品寄贈歡迎=出兵問題
宮田橫山兩提理の談

三十一日夜京城通過同地に赴ける東京砲兵工廠提理宮田中將大阪砲兵工廠提理橫山少將の一行が砲兵器廠に對する要務を帶びて[illegible]に出迎ふれば兩將は常衞に對し西伯利出兵は高等政策だから吾々の關する所でない理屈ではあるが[illegible]撤兵說に關する記者の質問に[illegible]

溫情の罩

慰問品を贈つた國民との間には[illegible]められた文通の交換がありたい』更に西伯利出兵の[illegible]

耐寒旅行

を試みたいと思つて[illegible]『過日西伯利に題して』と巧に防寒の[illegible]京城通過の時[illegible]高田師團が多大の同情を以て一節は[illegible]感謝に堪へない[illegible]

間島現送問題
北鮮の惡影響=鮮銀の方針

朝鮮銀行にては早春會寧及龍井村に現送中なりし銀行券十五萬圓を强奪されし以來會寧と間島間に於ける現金送達を全然停止し龍井村の出張所は殆ど休業に近き状態に行務の縮小をなし居り又會寧羅南清津より龍井村の仕向け爲替は一日二千圓內外に制限し居れり右の結果北鮮と間島間の貿易金融は殆ど杜絶の形にあり銀行にては何等か安全の方法の講ぜらるゝまでは現狀を維持する由につき同方面財界の受くる影響甚大なり從つて同地方廳に於ては努めて其の地方に向つて講ぜらるゝやう陳情中にあり只わが兵力の現送護衞を求め得らるれば或は良の手段なれど然し乍ら他國の領土に隊伍をなす兵力を入らしむることは國際上の問題たりとして少數の警官並に支那巡警に信賴して多額の現送を行ふ如き事は到底鮮銀にて肯んぜざるべく要するに該問題は政府にて何等か相當の保證若くは徹底的保護を與ふる事とならざる限り良好の解決を期待し得ざるべしと

石炭の供給を仰ぐ樣では[illegible]工業も石炭の豐富な炭田を[illegible]の工業も[illegible]

石炭一塊

を見せたので[illegible]目方が輕いから不良品だと言つたが後で聞けば目方の輕いのがいゝのだ想な』とまたもや持ち好く笑ひ、更に語を次けて『それから朝鮮米の增收も急務[illegible]問題解決上必要なことである一般鮮人の金肥使用は確かに發達の一進歩だ』やがて提理は姿勢を正して『還般の平和留勅の御趣旨を徹底的に一般朝鮮人に了解せしめたいものだ兎に角に內鮮人間の意思の疏通には內地人の朝鮮語研究が必要だ平壤兵器工廠では內地人に鮮語を學ばしめて內鮮人相互の了解を圖つて居る』と熱心に云つた。

鮮銀總會
增資案提出

朝鮮銀行にては來る十七日東京銀行集會所に於て通常株主總會

殖銀動搖說
重役否認す

殖產銀行幹部間に動搖說ありと傳へられ、あるが右は(一)殖銀時代より留任せるもの、冷遇せらるゝ事(二)一月の定期昇給臨時賞與に不平ある事(三)本店の權力集中と營業方針に對する不滿等にあり本店幹部の若干と地方支店長に何等かの劃策あるやうなるが同行重役は個々の不平の存在は兎に角ごし系統的の行動並に劃策を否認し事態を輕視し居れるに似たり

特別評議員

京城商業會議所特別評議員は松[illegible]テルに於て[illegible]平野宗三郎、山野秀一、幸田要藏氏、朴泳孝侯、李允用男に決定せり

金七十萬圓	損失補塡準備金
金六萬圓	配當平均準備金
金十萬圓	役員賞與金及交際費
金六十萬二千七百三十九圓七十一錢	舊株配當金(年六分)
金四十萬一千三百六十七圓八十六錢	新株配當金(年三分)
金廿萬圓	新株拂込金(年三分)
金五萬五千九百八十一圓三十一錢	政府納付金
金四十五萬五千九百四十二圓十九錢	後期繰越金

內
合計金二百八十七萬六千三十三圓七錢

外
金四十一萬二千二百八圓五十六錢 前期繰越金
金二百四十六萬三千八百二十四圓五十一錢 當期純益金

差引
一金二千五百六十七萬九千五百六十四圓三十七錢 當期總損金
一金二千八百十四萬三千三百八十八圓八十八錢 當期總益金

當期の利益金分配案は如左

第一、第二十一期營業報告書貸借對照表、財產目錄及損益計算書を承認すること
第二、第二十一期利益分配案を議決すること(右別紙の通)
第三、資本金增加の件
(甲)當銀行現在資本金四千萬圓の所更に四千萬圓を增加し資本總額を八千萬圓と爲すこと
(乙)方法及手續
一、增加資本金は之を四十萬株に分ち一株の金額を百圓とし之れを新株とす
二、新株の內三十七萬株は大正九年三月一日株主名簿締切の際に於ける現在株主(政府を除く)に對し其の所有株一株に付新株一株の割合を以て優先に引受けしめ別に證據金は之を徵收せざること
三、新株の內三萬株は額面以上の價格を以て發行し一萬株は平價を以て當銀行役員及行員に分配引受を爲さしむること但し額面以上の差益は當銀行積立金に組入るゝこと
四、前諸項の外新株の引受及募集に關し特に議決を爲さざる事項は總て總裁に一任すること
五、定款變更の件
一、第八條を左の如く改む
當銀行の資本は八千萬圓とし之を八十萬株に分ち一株の金額を百圓とす但し株主總會の決議に依り政府の認可を受け資本金を增加することあるべし
二、第六十三條を左の如く改む
當銀行資本金の中一千二萬圓は大正六年二月二十日、二千萬圓は大正七年八月二十日、四千萬圓は大正九年二月十七日株主總會の決議に依り增加し、第一回增加資本金の內三百萬圓、第二回增加資本金の內二百萬圓に對する株式三萬株、第三回增加資本金の內二百萬圓に對する株式二萬株は額面以上の價格を以て發行す
第五、理事一名任期滿了すべきに付其の候補者を選舉すること
第六、監事一名任期滿了すべきに付其の後任者を選舉すること

蠶業技術官會同
=第二日=

蠶業技術官會同第二日は三日午前十時より總督府第二會議室に於て開會直ちに日程に入り午前中聽取事項正午休憩午後は打合せ事項に就き打合せあり同四時散會したり

定例局部長會議

三日午前十時より總督府第一會議室に定例局部長會議を開き各局長並に所屬官署長參集諸般政務に就き協議する處ありたり

軍司令官敍勳

宇都宮軍司令官は今回勳一等に敍し瑞寶章を授けられたり

領事團招待

宇都宮軍司令官は十日午後一時より城駐在領事團を招待し盛大なる午餐會を催すべく三日左の人々に對し招待狀を發せり
△佛國總領事リュッチ氏、同副領事ロギス氏、同プスキー氏、英國總領事ミラー氏、米國總領事ベルギー氏、同副領事ロス氏、支那總領事富士英氏、同副領事黃宗麟氏、露國領事ヘ天元氏、同陳乘焜氏、白耳義名譽領事デビッドソン氏、伊太利名譽領事ケリオロ氏、佛國副領事ロアー氏、倘ほ松永外事課長、今村通譯官も列席すべし

興鐵重役會

朝鮮興業鐵道にては三日午後東拓樓上に於て松平神田頭古田津田各重役參集し事業着手の順序其の他に關し協議する所ありたり

辭令 (二月三十一日附)

京城地方法院判事 蔡容默
大邱覆審法院判事 文錫圭
依願免本官(各通)

○山田軍醫監著任期　佐藤博士の後任軍司令部軍醫部長軍醫監山田弘倫博士は來る十一日夜釜山上陸十二日朝來任に確定せり

○興鐵重役歷訪　朝鮮興業鐵道專務に就任せし神田長平氏は同社監査役松平直平と共に三日總督府並に鐵道部を歷訪して新任の挨拶をなせり

○興業鐵道張宴　興業鐵道株式會社は二日夜花月に於て披露宴を開き一日の招待記者を招待したり

新設會社

△山陰業至株式會社の設立認可を得たる釜山營業株式會社の創立總會は二月一日停車場ホテルに於て催社長阪田文吉取締役平野宗三郎、山野秀一、幸田要藏、上杉古太郎、相談役小林一郎等當選せり

人事消息

▲澤崎修氏(鐵道局管理課長)往復約二週間の豫定を以て東京へ出張を命ぜられ一日出發
▲ウートレー氏(佛國下院議員)二日夜內地より釜山に到着三日朝入城四日秘苑拜觀同夜北京へ向け出發の筈
▲ブランド氏(倫敦タイムス通信員)四日北京發途中天津二泊奉天安東縣に各一日滯在十日若くは十五日頃入城の豫定
▲富塚貞三郎氏(步兵七十九聯隊長)在郷軍人支部長初度巡視として六日朝發八日の豫定を以て忠州忠清北道各地方に出張すべし
▲赤池警務局長 咸興に出張中の處二日朝歸城

▲中山隆策氏(步兵少佐)陸軍副官より步兵第三十四聯隊大隊長に轉じ赴任の途二日來城大和屋に
▲大村百藏氏(龍山憲兵隊長)四日發赴任[illegible]
▲龍手田館氏(第兵中佐)夜龍南より來城
▲井田砲兵大尉 同上
▲清水一等獸醫 同上
▲稻城豐穗氏(步兵八〇少佐)夜來城
▲高市師團兵器部長 十日朝發羅南に出張[illegible]を以て四日朝發羅南に出張
▲跡村師團獸醫部長 同上
▲赤桐虎太郎氏(二等主計)[illegible]
▲鐵原元山地方に出張の
▲太田幸衞氏(步七八軍醫)[illegible]
▲兵第二十一聯隊より轉[illegible]
▲松田貞次郎氏(第二浦三[illegible])長[illegible]三日朝退城
▲神田嚴氏(鮮銀南浦支店長)程入城不知火へ
▲追間房太郎氏(釜山實業家)朝入城巴城館へ
▲香椎源太郎氏(實業家)同上
▲大池忠助氏(實業家)同上
▲橋本永原稅關長 日入城館へ
▲三原新三氏(技術技師)同上
▲村田素一郎氏(九州製鋼[illegible])より入城朝鮮ホテルへ
▲松井邑次郎氏(木浦實業家)二日夜入城浦尾へ
▲藏田俊次氏(東亞用機[illegible])配人)同上
▲佐藤榮三氏(咸南第二部長)[illegible]
▲本木房吉氏(勞働士)[illegible]の處二日歸城
▲後藤顯氏(二等軍醫)七十四聯隊附に補せられ三日申告す
▲佐藤盛三郎氏 東亞烟草[illegible]場在勤中の處京城工場長として程來任

寸鏖

行き詰まりに行き詰まりを重ねて居る鳥の尾の長々しき限りなき南北和平問題は未だに此態にて二進も三進も動かぬ▲北京政府が外交問題を借りて南北一速進を誤つたのもおじやんなつたらしい▲湖州督老が死だので與黨は遂に南方政府と略絡し極力上海和議を出かけて居る▲上海會議の割らず督軍は督軍政客は政客で[illegible]は代表と手んで手に自己の立場で討策して居る以上[illegible]は困難となる▲終には此を[illegible]て南北分離とでもなら[illegible]ればなるまい▲處がまた其來が以て來て政府の一大恐怖時代が勃發した▲と云ふのは過激派の活動擴大で有る事無い事那の諸言が猛烈に散布せられ南北分立外交問題で全國の心悴々の處へ此の有樣▲兎角かすので政府部內は斷然取締の連中は時を得たりと自ら[illegible]られてるらしい▲時も時機も[illegible]なり支那全土が過激派思想の響を受けんとして居るのは頗る注意すべき問題である▲過激主義と云ふ奴は秩序のない無知な國へ這入ると見る間に感染者を化して鋒ふ▲鶉蚌の爭ひ漁夫の利も古いが支那も其の手に乘らねば好いが▲今の內危ないのだ遠交近攻なんて孔明の策法を用ひても根こそげ取られては何ともなるまい▲だから云はん事ちやない而し今の內にでも目を醒ましたらまだ何とか仕樣もあらう

……[illegible]……二十萬圓を通し居れり……大豆……蠶として……[illegible]……業者の社會を持ち居れりと（安東）

十九萬二千七百六十五圓七十錢 一頭最高百九十八圓最低二十一圓平均七十五圓仕入地は城津吉州……
◎牛商小辻伊八、古河宗吉、富田茂吉、高田佳次郎、松倉兵三郎、島德次郎八才四、九才一なり即ち三才乃至七才のもの最も多く三才之に亞けり（城津）

勞働問題と米國

大阪知名實業家連の土産話
戰爭成金國＝排日乎恐日乎

◎過般華盛頓に於て開催されし勞働會議に出席せし使節と其一行を伴にして最近歸朝せし當地知名の實業家が滯米中に於ける其感想の梗概を報道せん

◎勞働會議は本邦にては明治維新の際岩倉公の遣外使節として米各地を巡視せし以來の大袈裟なりしも米國に於ては頗る輕視して米國新聞紙に掲載せられし勞働會議記事の如きも僅々數行の短片を唯一回掲載せられしのみなりし

◎殊に勞働會議の消息は米國新聞にては何等知る所なく却つて歸途二ヶ月後に到着する日本新聞を閲讀して其詳細を知り得る狀態なりし

◎去りながら米國勞働者の鼻息は頗る荒く歐亂終熄後出征軍人の復員を見たるも依然勞働者の拂底せるに一方諸工業會社の收益は四五割を下らずして例へば綿絲一俵の生産費は二百圓なるに三百圓に賣れ行きて百圓の純利を見るの有樣なり

◎勞働者の需給關係に於て其引つ張り凧なるは勞働者の氣焰を揚げて同盟罷業沙汰の續出は免れざる所にして罷業解決に伴ふ職工賃金の値上は生産費の增出高と共に物價の昂騰は免れざるの現狀なり

◎兎に角歐亂の餘波を受けて日米兩國は共に成金國となりて物價の昂騰素晴らしきが比較的本邦の物價の昂騰著しきは現在物價調節の聲本邦に於て喧しき所以なり

◎米國の排日熱は移住民に對しては其形跡あらんも日本人旅客に對しては頗る敬意を表し排日と云ふよりは寧ろ恐日思想に富み居れりやに見受けられ居れり

◎太平洋沿岸のカリホルニヤ州の如き排日熱旺盛なるは畢竟同地選出の上下兩院が勞働者の鼻息を窺ひて自己の擁護のため已むを得ず排日熱を昂むる所以と云ふべし（大阪支局）

滿洲勸業會社の事業

某實業家談

今回支那の有力家實業家と內地の有力家實業家諸氏及び朝鮮側の內鮮人有數な諸氏の發起に依り滿洲勸業會社と云ふ資本金

二千萬圓の 大會社を創立する事となり內地及び朝鮮滿洲各地に於て夫れ〴〵計畫進行中である同會社の目的は主として滿洲に於て水田を經營し肥料農具の販賣及び貸附、農業資金の貸附等で其外にも附帶事業を一切やる而して其本店は奉天支店は東京に置き尚今後必要に應じ京城其他の樞要地にも支店又は出張所の如きを置かれるであらう此事業たるや實に國家的にして尚且滿洲の

富源を開拓 するに其の有利多望なるとは言を俟たざる次第である食料問題は吾國朝野の大問題である此際に當り滿洲の如き沃漠として其面積は大海の如く又地味は甚だ肥沃であるから水田經營及び荒蕪地の開墾は此處に求むるが適當である其故に此會社の設立は內地の有力なる實業家が年來主唱したので奉天の支那當局者も亦多大なる賛意を表し且つ援助する事となつたのである然るに滿洲に於ける水田經營は全く

吾が朝鮮人 移住民の農業者に任されたのであるそれが開拓を遂行することは最も便利にして且つ有益である事は勿論であるが由來朝鮮人の滿洲に小作したる者の人口は或ひは百萬と云ひ或ひは二三十萬と稱するも隨に五十萬以上はある、是等は悉く赤貧の者で支那人の土地を小作して居る而して資金は素より農具肥料に至るまで地主たる支那人より非常な高利を以て借入るゝので收穫後に之れを返濟すると常に收穫物全部は

殆と犧牲に せらるゝのである、殊に其小作權なるものは非常に薄弱なもので二三年の豐作に依り漸く水田にならんとすると今度は無謀にも地主に取り上げらるゝ事が常例である兎角滿洲に於ける朝鮮人農民の窮狀は實に想像以上である從來日本領事館に於ては是等の救濟に付いて各種な方法をとつて居るけれど其効力は單に關東州即ち滿鐵沿線のみに留まつてゐるから到底奥地まで及ぼす事は不可能で在る次いで斯有力なる

大會社出現 し今後救濟及び指導の任に當ると云ふ事は實に朝鮮人の爲め一大福音と謂はざるべからず。而して其株の割當を聞くに非常な景氣で四十萬株の內支那側十萬、滿洲に於ける內地人側が十二萬株、內地に於ける內地人側が六萬株、朝鮮側が六萬株其他は中日實業、滿鐵、東省實業等が多數引受る事に決定せるを以て公募は僅二萬株に過ぎざる有樣である尚此株式は各方面に非常な歡迎を受けられて頗る好景況である、今此會社內容條件を聞くに

關東廳にて は其補給を與へる事を內定し又朝鮮總督府に於ても相當援助をする事となつてゐる尚ほ賛成人持株の拂込は二月五日とし一般募集は二月中旬までとし、第一回拂込は三月中旬創立總會は四月中旬まで在つて自今朝鮮側の內鮮人發起人は更に賛成員を選定して有力なる方面に懲慂し既に其承諾書及び持株の希望數は續々發起人側の手元に集まりつゝある此の會社が創立の曉には只株主のため

有利確定の 事業なるのみならず朝鮮人のため至極慶賀すべき事で余は雙手を擧げて一日も其創立の速かならん事を希望して已まざる次第である

忠南沿岸の漁業界

眞に天然の養漁場＝開拓の餘地綽々たり

忠淸南道の沿岸は屈曲多き島嶼夥しきため沿岸線の延長は慶尙南道の次位に在り其間將來の好漁場を以て目せらるゝもの尠からず就中京畿道と一衣帶水の間にある淺水灣內は魚族群棲し殊に鰯の如きは周年其影を潜めず眞に天然の養魚場たるの觀あり又瑞山の西北安興灣近海は春秋の二期に於て半島の西岸に沿ひ北上南下する魚群洄游の要路に當りて天惠唯一の漁場を成せり斯有望なる漁場を連ねし同道の水産界も惜いかな沿岸漁民の稀薄と未だ漁具漁法の粗笨拙劣なる爲め年産額僅に五十萬圓を出でざるが如き以て其遺利饒く〳〵たるを以て是が開拓の必要なるを窺ふに足るべく此際當局及び道民の奮起を要すべし（全州）

慶北養鷄狀況

道當局の獎勵方計　一戸五羽以上養鷄

慶尙北道內に於ける農家の養鷄は年々昂上の盛況を呈し居れるが近時一般に生活の程度の向上したるに連れて卵肉共に其需用量を增加しつゝあり現在道內農家に於て飼養しつゝある養鷄總數は雌雄を通じて約十萬羽以上に達し居れるが元來此の養鷄は頗る平易なるものにして農家の廢棄物中にありて容易に生育するものなれば道當局にては今後出來得る限り右養鷄を獎勵して大いに其産高を增加せしめむ事を計畫し目下右に關する計畫準備中なるが大體に於て農家には毎戸必ず五羽以上の養鷄を爲さしむる方針にて主として畜産組合其衝に當るべしと（大邱）

鮮滿片々

鎭海耕地面積

鎭海面一圓に於ける最近調査の耕地面積細別表數を聞くに一毛作畓百七十八町四畝二毛作畓四百二十六町七反計六百四町七反四畝田二百八十町五反九畝餘八百八十五町三反三畝にして畓八畝田二反を除くの外は全部小作に屬せりと是れ面地積は殆ど國有地にして僅少なる一小部の民有地あるに過ぎざるが爲めなりと（馬山）

全北拓殖組合

今同朴永根、大久保到、辛泰嶽、白樂亭、金甲鎭の諸氏資本金十萬圓を以て全北拓殖組合を組織したるが組合の目的は（一）國有地及び山野の貸附を受け並に民有地を買收し地方民をして開墾又は植林を行ひ（二）植林開墾に要する農具種苗及び資金を貸附することと（三）開墾植林の指導を行ふことと（四）樹苗を育成し一般の需用に應ずると等なり（木浦）

大阪財界便り

電鐵開通期

北大阪電鐵會社の梅田及び三島郡千里村大阪住宅經營會社經營地間五哩は目下工事中にて愈々七月より開通の豫定又同線高畑分岐高畑及び市內天神橋間六哩は淀川架橋工事の關係上明年上半期迄に開通の見込なるが同社の資本金二百萬圓は淀川架橋にて全部費消せらるゝ事となる爲め今般三百萬圓を增資し一般工事費に充當する事となれり尚同社の最初の計畫たる三島郡千里村墓地經營は一方大阪住宅經營會社の住宅經營地に對する關係上是れを放棄するに決定せり

卅四銀總會

三十四銀行總會を二十八日午前十時大阪商業會議所に開催左記利益金配當案を可決し滿期監査役藤山雷太氏再選留任更に倍額增資資本金二千五百萬圓を五千萬圓に舊株二株に新株一株を割當殘株廿五萬株を一般公募に附し端株は重役一任に決し十一時散會せり▲金貳百四萬四千九拾二圓三十六錢二厘利益金▲金五拾萬圓積立金▲金貳拾五萬圓配當準備金▲金八拾貳萬一百八十四圓貳拾三錢九厘（年一割）配當金▲金八萬圓役員賞與▲金參拾九萬參千六百八圓拾貳錢後期繰越

濱建社企畫

當地北濱二丁目難波橋南詰に株式會社北濱ハウスなるものを創立し地下室以外七層の建築をなし食堂の經營及び間貸をなすの計畫なるが以上の外同南詰西へ入北側の土地八十三坪を基礎とし資本金五十萬圓二分一拂ひ込みにて北濱建物株式會社を設立し八層の建物となし同樣營業をなす計畫にて其筋にても建築に關し許可ありたりと

自家用酒造調

近年豐作打續き且穀價勞銀昂騰せる爲地方農家の經濟狀況頗る良好にて酒類の需要益々增加せるが從つて鮮人間には自家用酒造增加せるを以て此際一般の犯則を防ぐため全州郡にては管下各面長に命じ自家用酒造希望者の調査を命じ同時に免許申請書取纒め方を命令せりと（全州）

手數料の改正

本道內大豆檢査手數料券の種類定價を改正し二月十日より施行する由なるが改正手數料券の定價は一叺券黃色三錢五厘叺券赤色十五錢十叺券褐色卅錢五十叺券紫色一圓五十錢百叺券淡靑色三圓なり但從前の手數料券は改正手數料券の定價を標準として換算使用するを得べし（咸興）

惠山鎭と貿易

客年中惠山鎭に於ける國境貿易狀況を見るに貿易總額十萬二千二百七十圓にして前年に比し二萬六千三百九十八圓の增加を見たり之れ前年に比し一般物價騰貴の結果貿易額を昂上せしめたると對岸に於ける馬賊被害最も輕微なりし爲商業取引圓滑なりしに起因す而して輸出額は四萬九千九百七十八圓にして前年より一萬七千六百九圓の增加を示し輸入額は對岸奥地に白蔘の産多く且つ上流地方より木材薪材の流筏輸入多かりし結果五萬二千二百九十一圓に上り前年に比し之亦八千七百餘圓の增加を見たり（城津）

銀塊又暴騰

正金銀行着電に依れば二十七日倫敦銀塊相場は八十二片半となり又小一片八分三方暴騰せり（大阪支局）

滿洲西伯利紀行（上）

高木德彌

拜啓小生儀十二月十一日京城を出發し滿洲より哈爾賓を經て東淸鐵道にて浦鹽斯徳に出でウスリー線黑龍江沿岸ハバロフスク及びハロイ線の旅行の大略を御報道申上候

◎最初十二月十五、六、七日哈爾賓に滯在し同地の商況は大略左の如くに候同地は近來金貨建にて取引行はれ居りしも去る十一月上旬より露貨大暴落と銀貨高にて商業は沈靜休業同樣に見受けられ候滯在中露價は

一、ロマノフ舊紙幣及ケレンスキー紙幣の二種にて重に取引行はれ居り候も札の極上等、中等、下等三級に取引行はれ居候ロマノフ（一）は日貨百圓に付九百五十留（二）一千五十留（三）一千二百留位但し破損の札は買人なし

二、ケレンスキー札（一）同六千留、（二）同八千留（三）一萬留位に候、（以上一、二は破損札は田舍の買出し及銀行、役所も受取不申候由）

三、オムスク政府發行札は日貨百圓に對し壹萬七八千留にて取引あり候

哈爾賓市場は將來に於て東亞貿易の一大市場となる場所と見受候現今市街三ヶ所に分れ一、停車場附近の新市街、二、埠頭區は舊市街にて此地區に重なる商人集中し金融機關は鮮銀、正金、東拓其他諸銀行ありて一般取引行はれ居り候

◎埠頭區の東北に擴大なる工業地帶ありて油房、製粉所、發電所其他一般の工業大建築あり松花江岸にて鐵道の引込線あり以上租借地なり其の連續し松花江に面し茲に大市場ありて之を傅家甸と云ふ支那人經營の町あり煉瓦三階四階の新建築し商店及び銀行あり非常に振ひ居候此地の舊市街と競爭にて將來の商業有望に候此傅家甸は支那領にて租借地外なり茲兩三年內に開いて今尙建築中に候此地方は近來銀價下落と銀貨高の爲め商業は一般に沈靜にて休業同樣に見受けられ候只兩替店の繁昌は一寸此近傍にて見られ難く盛んに候近來の寒氣零下廿度內外の割合に暖かく候一月より二月中旬頃は一番寒くして零下三四十度位迄下り申し候

交際上手

談話演說の洒落　▲演說挨拶の奥儀　▲交際會合の秘訣

演說や座談に竹筒の樣なシャベリ方は相手を飽きさせて仕舞ふ、こゝでチョイと奇拔な滑稽を入れて滿場の人をどつと笑はせ眞に聞き手を掌中のものとなすは交の秘訣出世の基である其訣は本書を見ればどんな素人でもスグ容易く上達して手紙や葉書にも頗る轉滑脫自由自在に應用出來る定價一圓十錢の處直接御注文者には送料共特價金八十錢に大割引すハガキで申込めば代金引換送料實費で即日急送す

尙今回一萬部發賣記念として『儀式の心得』を附錄として增補す

東京銀座二丁目　振替東京五二壹番　典隆堂

自動車運轉手トナツテ

全國滿鮮何處デモ活動セント欲スル者ハ京城自動車講習所ノ專科ヘ入學スル事デアル今度講習所ハ更ニ發展シテ專科二ヶ月ノ科程ニ一ヶ月ノ研究科ヲ加ヘテ機械ノ分解組立迄ニ習ハセルノデ既ニ識者ニハ非常ナ好評ヲ博シテ居ル毎月十五日入學申込期日ハ矢張リ……電話二一六〇番ノ事務局デ交付ス

齒科診療　東京齒科醫學士　小川山手町二丁目　飯塚喜四郎　電話三五〇番

京城本町二丁目　川合時計店　電話二九一八　振替京城二二一

朝鮮總督府濟生院
盲啞部ニ於テ大正九年四月入學セシムヘキ生徒募集ス詳細ハ一月三十日以降發行ノ官報ヲ見ルヘシ
大正九年一月三十日　朝鮮總督府濟生院

京日案內

普通　一回前金七十錢　番外一回前金壹圓二十錢
▲申込後中途掲載中止は料金不返戾▲六回以上の申込は特に割引の事

外交募集（集金人）　希望者は履歷書携帶　但內地人　午前中本人來談要保證人　南山町三ノ一九　京城通信舍

○鐵工募集　高給仕上ゲ工　京城南大門外　中根商會

內鮮人社員募集　中等教育程度　午前中面談　京城旭町一ノ七一　大陸工商社

讓店　市內本町三丁目　希望の方は　至急讓り渡シタシ　福山堂迄

投入教授　投入ニ付テ床飾　水揚法　不問二月一日ヨリ出教授　南米倉町一〇九　橋本一水

古本高價買入　▲御報早速參上▲電話八六五番　本町二ノ五九本店　本町二ノ三七支店　文光堂

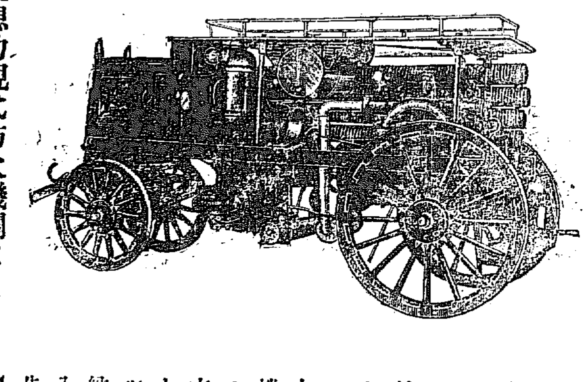
中古自働ピアノ　米國製最上等　樂譜凡百五十本附最安價に讓る　京城壽町三七　電三〇五番　杉野樂器店

ほねつぎ　うちみくじき　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

年金恩給　長期低利日歩祭日ヲ不問即金御立替可致候▲京城永樂町二西本願寺表門下角　江州屋本店

恩給立替　金は證書引換に御渡可致候　地方は規定書送呈▲電參〇壹壹　京城若草町郵便ポスト東　西村商會

本機の革新と消防界の驚異



理想的現代防火機關として茲に大正九年式森田式ガソリンポンプを推獎す

世人が唯一の消防武器とせる蒸氣ポンプは既に前世紀の遺物と化せり

斯界の最高權威　專賣特許　森田式ガソリン消防ポンプ

最近ニ於ケル本機ノ主ナル納入先

[illegible]

株式會社　森田製作所
假營業所　大阪市南區炭屋町十九　電話南三九三六・七一一番
工場　大阪市西區南……町　電話西四二二・五七九
東京代理店　東京市銀座一丁目　高田商會銀座販賣店

惡性感冒には　どなたも一番奇効ある　ハカリ印のヘブリン丸にてすぐ御快癒遊ばせ！

ハカリにかけた樣　責任分量で立派にきく

德用定價　五拾錢・壹圓

(13)

渡鮮の噂ある　柳兼子女史

家庭と社會

獨身婦人論（上）

漢王の如きは三千人の妃をして侍かしめた　婦人は常に

女學博士　三宅雪嶺氏談

傳へ聞く處の堯王は四人の妃を置いて其内の一人を正妃と定め又舜は三人の妃を置いて正妃を定めなかつたといふ事であるが其他十二人より二十七人或は八十一人より百二十一人の妃を置いたといふ例もあり **殊に漢王の** 如きは三千人の妃をして侍らしめたといふ記錄もある其後に至つて三千の數は聞かなくなつたが尚上皇后左皇后右皇后の三正妃を定めた王もあり五皇后を置いた記錄もある是等は總て唐土の歷史に殘る處であつて我が國に於ては **皇后をして** 二人並べ置かせられた例しがない只一條天皇の御宇に當り當時の中宮を皇后と改めさせ給ひ更に中宮を置かせられたる歷史もあるが其後に至つては種々なる變化をも見てる或は中宮ありて皇后なく皇后ありて **中宮の無い** こと時代もあつた而して明治の聖代に至るや正式に皇后を御定めあらせられるに至つたのである然し乍ら今唐土の歷史を繙いて見るに如何にしても純然たる家庭といふ感を起す事が出來ない即ち家庭といふものは **人生に於て** 最も重きを置かなければならないものである人生の勞苦を少時なりとも忘る、こいふ無上の淨土でなければならない處の家庭に於て若しも其の中心ともなるべき男女が何れにもせよ不滿の裡に日を過ごす樣であつたならば此の無上の淨土は反對に **無上の穢土** と化すのである即ち其の中心たるべき婦人が一人にして是に對する男子が數人あつたならば決して相互の滿足は不可能に歸すであらう是れと同じく數多き婦人に對して一人の男子を以て對せしめたならば男子は縱し滿足を得る共 **婦人は常に** 悉く不滿足の裡に日を送るであらう即ち明治三十三年に於ける我が今上皇帝陛下の御大婚こそ恐れ多くも其の麗しき而して樂き家庭の模範を一般國民に御示しあらせられたものである所謂家庭といふものは一夫一婦を以て其中心を形造り而して **極めて圓滿** でなければならないのである斯うしてこそ始めて勞苦を忘るゝ人生無上の淨土となるものであつて即ち眞の家庭を作るこいふ事は極めて難しい樣で甚だ容易く又容易い樣で難しいものである（東京支局）

變り果てた女の化粧（下）

鐵漿を嚙つた昔の女房と、キヤラメルを甞める今の女

槍一筋 の家柄の娘なら格別、苗字も紋所もなき百姓の生であつたらば女の本名を取りお蔦ならば男の紋に二枚蔦、お藤ならば下り藤を抱合せたのぢや、要するに黑色は他の色に染まらない一旦嫁した以上は生涯、操を更へぬと云ふのが既婚婦人の齒を染る **理由と** 認定された一說には之が爲に故さらに顏を醜うし見せて仇し男除けにしたさあるがソレは如何でも可いとして昔の中以上の婦人は今の樣に自墮落ではなかつた、朝の寢くたれ顏は良人に見せぬ、素顏も見せぬ、化粧は女の謹愼として朝は障子の明りで鐵漿をつけた、クツキリ色白の面に **朱唇を** 掠めて染齒の輝らは頗る色ツぽいものと見做された中形の浴衣に横櫛の粋な姐子が滾れん計りに黑々と齒ゑ染めた姿は艶いつくほど仇つぽいものこ感ぜられた然るに西洋文明の輸入と共に昔の女房共は野蠻の遺風と鐵打たれ島の廣告は三十年前に新聞紙上を去り僅に片田舍の女か乃至 **部落民** の娘位に其俤を選せるに過ぎないのである此の話を此處まで述べて來るこ勢ひ堂上方や源中の御曹子などが齒を染めた事をも一寸附言して置く時間は惜くない、貴族のこの習慣は何時から打算するこ畢竟一個の裝飾こいふ一點に歸着する **奈良朝** 時代の遊逸華奢な風俗が堂上流者をして女々しき裝飾を加ふるに至らしめソレが終に貴族の常習となつたものらしい豐太閤の如き不世出の英雄でも醍醐の花見には顏白こして堂上の風俗に擬し猿面に鐵漿黑の化粧面を提げて香聞粉陣の間を徘徊し『今日は殿下には一際若やぎて見ね參らする』こ女 **お諂諛** を使はせた又戰國時代には討取つた敵の大將株の首には城中の婦人に命じて首化粧を行はしめ口には一々鐵漿を含ませたなども畢竟同じ意味から名譽附たものと察せられる　この風習は維新革命と共に頽廢したが京都御所炎上史を見ると主上、御立ち退きの砌、宮女が狼狽して主上の鐵漿壺を顛覆したこあるが宮中に於て鐵漿を塗せられたるは明治四五年頃の御事で畏き邊に用ゐ給ひし **白銀製** の鐵漿道具は畔の宮中顯官某に下賜されたとあるが明治十七八年頃までは官幣大社の宮司連は未だ齒を染めて居た最後に筆者が曾て英國に滯在中、倫敦ギルドホール附近の骨董店に於て宗全に揃つた鐵漿道具を見當つたので外人は之を何に利用するかと聞いたらマンテルピースの裝飾にしたら妙だらうと主人が答へた、茲に至りて未開の遺品も鳥渡出世した譯た

朝鮮文化に對する警察官の功績

朝鮮巡査を慰問して歸つた　日本融和會の川上氏語る

元日に東京を發し朝鮮に旅し二週間に亙つて警官を慰問して歸京した日本融和會理事川上昌保氏は、二十九日午前融和會員及び寄附者に報告會を開いた、之に先だち川上氏の談に曰く『朝鮮人は齋藤總督の **人格に** 多大の期待を有し水野政務總監に對しては、其の政治的手腕に信頼して居るが、然も文化政治の實の大いに揚つたのは、警官諸君の誠實な努力の賜ものである事が認められた以前には災難に遭つた鮮人が、之を官に訴ふれば、必ず直ちに更に大きな返報をされたので泣寢入りに其不遇を歎じたのであるが、今日では **警官の** 親切に信頼して保護を乞ふ樣になつて來た、之を見ても我々は在朝鮮の警官諸君に、後顧の憂ひなからしめ、專心其の職に盡し得る樣國民的後援の實を擧げねばならぬ、丁度私が平壤、大邱、釜山などへ行くこ、土地の有志が巡査合宿所新設の計畫があつたので、平壤釜山のその **基金の** 中へ即金で三百圓宛其他へは同額の寄附を約束し、京城では三萬圓を集め內一萬五千圓は京城の巡査宿舍に寄附し、他の半分は咸鏡南北道平安北道等の巡査の爲の寄贈さるゝ事となつた、斯く巡査に同情の發露したのは巡査の **努力に** 對する一般の認識であるが、更に巡査の兒童教養所、託兒所等の設置を遲らす事は出來ぬ

緩衝機（投書歡迎）

土、日曜講演の催しに就て　桐村生

私は特に記者足下にその計畫を細願したい者であります御社が茲數年來他の新聞社に率先して有益なる名士の講演會或は婦人の見學團或は野球大會庭球大會近くはスケート大會等の運動に至るまでその主催者となつて奬勵に努めて下さることを心から感謝致します。御承知の通りこの京城には他の大都市で見るやうな健實なる氣風が一般に少く加ふるに我が青年を誘惑する機關は非常に多う御座います。私は同時も是を慨いて居ります。又今日は實に思潮の問題を始め社會問題、政治經濟の問題等日に日に進んで參つて居ります。而も我々は斯かる書物によつて、その裏をうかゞふ丈けで眞意を得ることは容易ではありません。この京城にも御社の記者足下を始め或は官廳に或は民間に專門にかゝる問題を御研究遊ばして居らるゝ方が隨分多からうと思ひます。かゝる講演を聽くことが出來たならば我々は實に餓ゑたる者が食餌を見付けし如き喜びと期待とを以て拜聽して自分の知識慾を滿足さしたいと思ひます。土曜と申しますと一般の人に都合のよい日と思ひますのですが他の何れの日でも結構に思ひます無論聽講料等は御取下さつて然るべきものと考へます。記者足下隨分御多忙の事と恐察致します、是れも社會誘掖の一機關と思ひます。何卒是が御計畫を遊ばして下さい。この氣風の不健全なる京城のために社會民衆のために青年のために何卒!!!

國境僻遠地守備兵憲兵警察官 慰問袋募集

酷寒零下四十度を示し蕭目荒涼たる國境及僻遠の地に駐在して萬難と戰ひ千苦の裡にも依然として保安の維持に努めつゝある守備兵、憲兵、警察官等の困苦は眞に一物を得るだにも難き現状にありて實に世人の想像以外に存するものあり而も不撓不屈唯其一身を捧げて職務に盡瘁しつゝある好果は地方の安堵となり朝鮮統治上一大勳功を獻じつゝあるは皆人の知る處也本社は茲に社員を特派し親しく其情況を調査せしめ略其一部を知るを得たり玆に於てか其等諸君に對し聊か慰問の擧を敢てせんとし廣く同情の士に訴へ慰問袋を募集せんとす而して本社は先づ其微意を表せんとして率先葉書三萬枚を寄贈すべく幸に本社の此の擧に對し賛同以て大に寄贈あらん事に切望す規定左の如し

一、一人一袋以上金錢なれば一口一圓以上
一、金錢寄贈の分は本社に於て適當の物品を購入し袋に改むること
一、分配送附方法は夫々所屬官廳に寄送し適宜一任すること
一、募集は京城日報本社京城日報支局及販賣店等に於て同地方の分を一括して本社に送付し來るものとす
一、寄贈者は袋數又は金高を新聞紙上に發表し領收書に代ゆ
一、募集は二月末日を以て締切りとす
一、袋は必ず破損し安からざる木綿類を以て可とす手拭等ならば袋包利用し得て宜し
一、寄贈者の住所氏名を記載し袋内に入れ置かれたし
一、袋に入るべき品物は大略左の如き物を最も可とす但し破損し安きもの、ぬれ物、汁物は絕對に不可也
書籍、雜誌、日記帳、雜記帳、半紙、罫紙、卷紙、状袋、鉛筆、名刺用紙、寫眞帖、繪ハガキ、郵便切手、ハガキ類（切手を貼る事）、下駄、麻裏草履、足袋、靴下、猿股、塵紙、手拭、ハンカチーフ、石鹸、齒磨粉、楊子、淺楊子、其他防寒用具、タバコ類、スルメ等を始め乾魚類、鰹節、乾菓子類、豆にて製したる菓子類、ミルクキヤラメル等、番茶類、砂糖、味の素、粉末ミルク、賣藥品（水藥にあらざるもの）人蔘エキス、ガーゼ、脫脂綿等

慰問袋取集場所

平北　安東縣支局　義州鈴木文明堂
平南　京日平壤支局　每申平南支局
咸北　鏡城每申支局　清津北鮮日報社
咸南　咸興每申支局　元山西阪賣店
江原　春川每申支局
黃海　海州每申支局　沙里院山本販賣店　兼二浦山口支店
京畿　京日仁川支局
忠北　清州每申支局　京日大田支局
忠南　公州每申支局　京日太田支局
慶北　京日大邱支局　大邱每申支局
慶南　京日釜山支局　晉州每申支局
全北　京日全州支局　裡里田中販賣店
全南　光州每申支局　木浦加藤販賣店

京城日報社
每日申報社

遞信船上陸者

末繁美壽造、藤田實、同ふじ、淨同つさ、佐藤汝吉、藤田のき、福上竹次郎、坂井稔、同蔵嬰子、同田島、西田巖、[illegible]、同混吉、同孝夫、田代林二、同し清彥、同正彥、同花枝、松澤龍吉、[illegible]、赤星政衛、[illegible]

氣象日報（二月三日）[illegible]

天氣豫報 [illegible]

京城短歌會

來る二月十五日第三日曜を期し京城短歌會を開く、同好の士の參會を歡迎す、尚出席不可能の方は左記兼題と共に住所姓名明記の上御通知ありたし（原稿印刷の都合上寄稿は二月十日迄のものとす）一般に投稿は自由こし兼題は互選の上發表す
▲日時　二月十五日正午
▲會場　若草町本願寺
▲會費　五十錢
▲兼題　『空』『春』　各一首宛
京城日報社內　京城短歌會

2次會

新花月の桃太郎は先日或お客から敎はつた數字盡しの謠を得意になつてお座敷で受賣りをして居る▲『四五十四五十二三三四九三六九一十四三七九八九二七八六』、此の讀み方を知つて居ますかときいて居るが『夜每々々に淋しく寒く、一夜見なくば苦に惱む』と讀むのださうな▲旦那があるのやら無いのやら疑問の女として有名な新花月の太郎は宴會があるこお客から『オイ後で二次會だよ』こか又は自分から今日は彼の人こ此の人こで二次會をしやうこ略できめ置いても夫は酔はない間の事▲酒の對手をして居るうちに漸次好きなお酒に釣込まれて了ふ▲偖二次會にこ振返つて見ると肝要なお客の姿は見ねず、『しまつた』と女臺へ驅けつけるこモウ疾にお歸り、地團駄ふむのは每度の事だこか

◆中年こは◆ 子『父さん、中年と云ふのは何のことですか』父『それは女が自分の年を數へなくなる時期のことさ』

生徒募集　水原農林專門學校
本校第一學年生徒入學募集ス詳細ハ一月三十一日以後ノ官報ヲ見ヨ

有價證券現物問屋　古閑商店
京城明治町一丁目五七　電話三〇二番（創業大正元年）

此頃拙者名義の約束手形或借金證書にて貸借關係を弄するこの說有之候に付き內外國人は斯な事に被欺させさる樣及警告候也
京城覺勸洞百九十八番地　閔庭植

藥は千粒堂藥局
○諸病院各大醫の處方調劑致します
○東京星製藥會社特製ワクチン類特約
○補血強壯劑オキヘマトパン朝鮮代理店
京城本町四丁目　電話三一二七番
藥劑師宮本吉次

本船乘組員ニシテ上陸シ各商店ニテ買物ヲナシ又ハ飲食店ニテ飲食スルモ本船長ニ於テハ支拂ノ責任無之候
一月三十一日
仁川港碇泊米國汽船　タイガー號　船長　デビス

大學病院模範方劑　風引には
KAZEPIRIN　カゼピリン　熱　風
本舖　樂天堂製藥會社
朝鮮商無賣の特約店に販賣す

ゆびさり
ひゞ、しもやけ、切疵、腫物、火傷、痔疾等の大妙藥
定價五錢、拾錢、三拾錢、五拾錢
本舖　大阪東區北久寶寺町難波橋筋角　中井馬鑑製
御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

宅診　自午前八時　至午後十二時　花柳病は特に夜間診療
往診（午後一時以後）
川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）
入院隨意　電話六一六番
喀痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず
壬生醫院

一月二十四日開業
安東驛前　安東ホテル
營業主　船津房吉　電話三八番

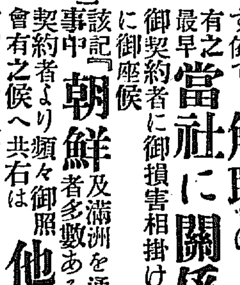
▲寄宿舍學部 自宅通學部　男女生徒募集　本科四箇月卒業の上責任紹介就職せしむ
簿記 通學 通信 教授
◀銀行會社商店工場▶就職紹介
採用申込多數　每月學期開始
大阪市天神橋筋一丁目　西二丁目六一九　簿記會計學館
◀規則見本郵券二錢▶

現代大家書畫販賣代理店募集　但し一市一縣下に限り
代理店規約の大要
其地方向の希望名家の書畫何箇にても最初相當價格御提供の上は直に現品送達す（相當價格は御問合せ次第御回答申候）
書畫販賣に就ては豫め期間を定めず萬一不向の節は何回にても取換ね又は個數の增減等御希望に應ず（但し此際は御提供の價額も增減す）
現品御返却の上は御提供金額は何時にても返戻す
新古書畫骨董入札賣買鑑定取次
其他名家の揮毫御紹介可申上候
東京日本橋クレマサ町　電本局一〇六六番　大和屋

本邦創始　製圖家養成講習錄
最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す詳細規則無代進呈
東京市京橋南傳馬町二　通信工手學校

金物鑛油石炭煉炭材木青竹セメント土管耐火赤煉瓦各種長水院無煙炭
一　朝鮮商工株式會社　平壤本町　電話長五〇一番四一
二　同　鐵工所　水道鑄鐵管並に水道用器具、諸機械製作並に修理鐵骨架構工事一式　平壤柳町　電話長六〇三
三　同　煉瓦製造所　耐火煉瓦　赤煉瓦　各種土管　シヤモット　平壤橋口町　電話長一二五

尚美堂の寶飾品
最高の品位　標準的價格
高級御懷中時計
紳士用　自五十圓　至二千七百圓
婦人用　自三十五圓　至三千六百圓



尚美堂寶飾店
大阪淀屋橋　電話本局 [illegible]

生徒募集
本校生徒左記ノ通リ募集ス
詳細ハ本校ニ就キ承合セラレタシ
土木科　第一學年　拾五名
建築科　第一學年　拾五名
電氣科　第一學年　貳拾名
機械科　第一學年　貳五名
採鑛科　第一學年　貳拾五名
一、入學者資格　年齡滿十四年以上滿十八年迄（但三月末日）高等小學卒業又ハ中學第二學年修了學力若クハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者
一、出願期日　大正九年二月二十七日限リ
一、出願手續　入學願書ニ履歷書及出身學校長ノ學業成績證明書添付ノコト（右ニ要スル用紙ハ入用ノモノハ本校又ハ滿鐵京城管理局ニ申込マレタシ）
一、入學試驗　大正九年二月廿九日、三月一日、二日
一、受驗心得　當日午前八時迄ニ大連伏見台本校ニ出校ノコト、洋服若クハ和服、袴着用ノコト、辨當、鉛筆、小刀、消ゴム携帶ノコト
南滿洲工業學校

契約者各位へ稟告

謹啓　時下寒冷の候各位益御淸榮奉賀候扨當社儀明治四十三年六月朝野名士の御贊同を得公債月賦販賣の開祖こして生れ年々外債の爲め元利金こして正貨の海外に流出するを防ぎ一面公債の民衆化に勤め契約者に取ては勤儉貯蓄を奬勵し三年、五年の間每月零碎の掛金をなし或は不時の災難に備ふる等最も趣味ある貯蓄法こして世上より歡迎せられ日增隆盛の域に進み候段是偏に各地知名の士の御後援並に契約者諸賢の御贊同御契約の結果と感佩仕居候然るに斯業に對する取締規則無かりし爲惡辣なる同業者雨後の筍の如く續出し內幾多の不正會社有之社界に害毒を流し一時は玉石混交せられ非常なる迷惑を蒙り遺憾此上なき折柄大正七年九月有價證券割賦販賣業法發布せられ大藏大臣の免許なき會社は募集中止を命せられ當社は幾多同業者中第一位に認可相受け模範會社と見做され昨八年下半期の如きは物價漸騰の惡影響を蒙り或は新契約減退せさる哉と憂慮罷在候にも不拘却て平和克復及米穀生糸類其他の暴騰地方生產者側に空前の富裕を齎したる結果大口の新契約を得創立以來なき增率を示し益隆盛に向ひ每月滿期者には遲滯なく公債又は換算金の交附致居候處本月一日

（大連特電）京城日報五面　債券月賦販賣の不正暴露

記事中當社に關する事項掲載有之候爲多數契約者より電話或は書面を以て御照會有之恐縮の至りに不堪依て該記事に對し正式取消は本日致置候も左の辯明仕候間御一讀の上御懸念なく今後新契約及御掛金相成度此段及稟告候也

一　當社前滿洲支部長杉井彥太郎は本社に於ても不正行爲あるを看破し既に昨年十一月歸社を命じ後任 **鹽田忠次氏** 赴任せられ居り候處前者は引繼を遲延し本社の命に從はず **解職の上** 後任者に依り取扱中に有之 **當社に關係無之** 費消金等調査中に付最早御契約者に御損害相掛け不申本社對杉井の關係に御座候

二　該記事中『**朝鮮**及滿洲を通し被害者多數ある見込也』この記事に依り當部管內の契約者より頻々御照會有之候へ共右は **他會社** に關する事に有之 **朝鮮及滿洲支部** は各別に支部設置有之會計も全然共通に無之何等 **朝鮮支部** に **關係無之** 候

大正九年二月三日
京城長谷川町五十八番地
帝國公債株式會社
朝鮮支部長　**森田友太郎**
電話長貳五參四番
振替口座京城一〇一七番

▲女事務員壹名　高給採用す
希望者は履歷書持參本人來社あれ

[illegible]……夫、同うか、峯本一萬、内田なか、同鶴……三等 野里平、外八二名、二等(九十一)堀尾坂次郎、岡本亀太郎、同敏雄、谷橋三、福田八郎、同名正一、…… 名)創五宮、早野清雄、武藤鐵六、同鶴太郎、畑本與太郎、由淵長賢、野源太郎、乃同梅、山野秀吉、村(三百四十名)

何をしに!!何處へ?

一日の暇と日當五圓也の範圍を以て本社々會部の總動員

出動の準備は既に成つた

讀者の前に果して何が現はれやう?

嚴寒の季節は過ぎて何處となく早春の氣が動いて來た。凍てた地が温もつて、堅く塞した氷雪が解け初めやうとする時が來た。平和な安逸な、そして計畫に充ちた正月が逝いて世は活動期に入らうとする二月が來たのである。さうして私達新聞記者も亦新らしい氣持を以て活動せねばならぬ時が來たのである。何を爲やう?どうして新聞を面白く讀者諸君に讀んで戴かう?斯うした計畫が社會部同人の間に持ち上つて各々腦味噌を絞つて見たが、サテ新しくつて面白いといふ趣向は誰れの智慧袋にも持ち合せが無く結局『何をしに‼何處へ?』と云ふ題目の下に、各々勝手な眞似をしてそれを記事や漫畫や寫眞にすると云ふことになつた。ところが恥を言はねば理が通じないさやら、實は社會部總動員の此の妙な壯擧に對し、社會部長からは一日の暇と日當五圓也の範圍を以て『各員奮勵努力せよ』との命令!社會部員如何に社務に忠實なる機械なりと雖も油が不足しては完全に廻るかどうか!一日の暇と五圓の金をどう利用して『何をしに‼何處へ行くか?』それは神秘漏らすべからず社會部員各自胸中に蔵まれてある筈だ。其の活動振は先づ抽籤を以て定め出動の準備は既に成つて居る。泰山鳴動して鼠一匹も出ないかも知れない。或は屑籠の中から百圓札が出るかも知れぬ。面白いか面白くないか、蓋を開けねば判らない。讀者諸君に豫告し、以て出來得る限り諸君の興味を釣つて置く所以であります。

學界に大旋風を捲起した「思想問題」の火の手

問題の人森戸氏は圓滿な人格の持ち主

帝大學生連の感激を想ふ

東京帝國大學助教授森戸辰男氏が經濟學研究にクロポトキンの社會思想の研究を發表して筆禍を被り新聞紙法違反として起訴され續いて同雜誌の編輯者同大學助教授大内兵衛氏も渦中に入り事件は益々火の手を擧げ原、花井、鵜澤の三博士今村、星島、片山、鈴川、石井の各辯護士特別辯護人の三宅雪嶺、吉野作造、佐々木京大教授等が裁判所から許可され卅日午前十一時から東京地方裁判所刑事一部で第一回公判が開廷され係りは判事井野英一氏検事金山季逸氏で開廷僅に五分で公判は公開を禁止され秘密裡に審理は續けられた一方東大京大の少壯學生教授連から學問の獨立に對する擁護運動となり今や學界思想界の問題であるだけでなく社會の大問題となり將來如何に此問題が進展するかは頗る興味ある問題となつてゐる。京城の某法曹は『森戸事件は興味ある事件らしい自分はクロポトキンの社會思想研究を讀んでゐないから果して其發表した説が新聞紙法の朝憲紊亂に該當すべきか如何は知らない然し帝國主義の立場から推て……

火の手

が上り續いて大學……

金山檢事が起訴したのには止むを得ない點があると思ふ。自分は嘗て金山檢事と同院にゐたが其論告も左程峻烈でなく人格は極圓滿な人であるが今度の起訴は官令の結果であらうと思ふ問題の人森戸助教授とは高等學校から同期で僕等の寄宿舍をやつてゐたが至極圓滿な人格で其主張なども随分敬服すべきものであつた。自分等には彼の人格から推して彼が今度やつたなりと

クロポトキンの思想發表も朝憲紊亂と云ふ程のものではないと思ふが兎も角面白い事件です我々も學生時代に三十五番の敎室で何か問題があると激して騒いだものですが今度も帝大學生連の感激は素晴らしいものです

又强盜

四人組で質屋を襲ふ

一日午後十時頃府内紫洞十九番地質屋柳正擇方へ四名の强盜侵入し刄渡一尺五寸許りの短刀を突き付け家人を脅迫して現金百七十圓を强奪逃走したり所轄警察署にては目下犯人嚴探中

巨魁自首す

東京市廉米事件の農商務省に飛火し技師等二名拘引さる

東京市の廉米不正事件擴大により元農商務省技手外山健及び同勸業課技師中川隆三の拘引となれるが問題の不正事件巨魁豆綿藏は遂に其身の遁れ難きを知り二日午後五時潜伏地を出で警視廳に自首し直ちに令狀を執行されたり廉米事件は之より更に擴大す可し(東京特電)

大連の大風雪

電車の運轉全く杜絶す

大連にては三十日來の大風雪の爲め積雪約五寸風に吹き寄せられたる場所は六尺に及ぶ所尠からず市中及市外の電車は運轉杜絶し開通の見込み立たず(大連特電)

故李根湘男葬儀

呂運亨問題まで引合ひに出た

國民大會騒擾事件の公判

峻烈なる檢事の論告

言渡は來る二十三日

國民大會騒擾の元兇とも目すべき被告七十三名に對する公判が二日午前十時より京城覆審法院で開廷されたのは既報の通りであるが當日は

山澤檢事より峻烈なる論告があつた山澤檢事は過般の騒擾に對して不逞漢を主魁、主腦に接近して行動したるもの、及び附和雷同して騒擾し且つ改悛の狀なきもの、三段に區分し被告七十餘名は悉べて前記第二段に屬する不逞漢で其の性格行狀等より推すも帝國の主權と一致せざる者であるから刑の最定は悉べて原審が適當であると論告した次で辯護人松本正寛氏等

十辯護士の辯論があつたが就中松本辯護士の辯論は呂運亨問題に言及し呂運亨が帝國政府の優遇に感激した結果が朝鮮學生にも傳つた結果であると論斷し以て朝鮮學生の心理說明を試むべく飛んだ脱線をやつたが傍聽席の大向ふには感心されてゐた十辯護士の辯論は約六時間に亘つて續けられ午後六時過ぎ塚原裁判長が閉廷を宣し判決言渡しは來る二十三日と確定した此日も

傍聽席には外國人鮮人學被告の關係者が多かつたが法廷は極靜かであつた

新學期が近いた

學齡兒童保護者の注意

入學願書の受附は二月廿九日限り

最う新學期には間がないので京城學校組合では告示第一號で『京城學校組合區域内に居住する内地人兒童にして大正二年(癸丑)四月二日より大正三年(甲寅)四月一日までに出生した者は來る四月一日を以て

就學の始期に達するにより右學齡兒童保護者は所定の入學書に戶籍謄本又は抄本を添へ來る二月二十八日限り京城府學務係又は京城府龍山出張所に提出すべし』と一般に注意を與へたが今年入學の出來る兒童は數へ年八歳のものなら四月二日後に生れたもの、數へ年七歳の者は四月一日前に生れた者で、明治四十五年(壬子)四月一日前に生れて就學して居らない兒童も入學し得るは勿論である

入學書々式は京城府學務係又は京城府龍山出張所に備へてある又入學書を受付ける時には兒童の戶籍謄本或は抄本が入用だから豫め其準備をして置く必要がある。入學書に謄本或は抄本を添へ京城は府學務係へ龍山は府出張所へ差出すと係では三月下旬に入學指定の學校名と入學式擧行の日時とを葉書で知らせて來る。入學書の受附締切りは二月二十九日限りだから後れぬやうに申込まなければならぬ。若し兒童の居住區が變んで居なかつたら直に居住區を京城府に出すが宜しい。入學書を出した後に

移轉の場合は直ちに移轉先を届出づる必要がある點ると學校や日時の通知が屆かぬ憂ひがある。小學校の位置は左の通りである

日出小學校……日出町
南大門小學校……南大門通四丁目
櫻井小學校……櫻井町二丁目
鍾路小學校……壽松洞
西大門小學校……貞洞
東大門小學校……黄金町六丁目
三坂小學校……三坂通
龍山小學校……漢江通十三
元町小學校……元町二丁目
◎印を附したるは尋常高等併置

虚榮に憧れた女の犯罪

活辯に迷ひ賊を働らく

本籍德島縣板野郡七條村當時京城府黄金町四丁目百六十七番地……つる(二十)は櫻井町新田方に下女として雇はれ中昨年十月下旬主家人の不在に乘じ衣類其他を盜取したるを手始めに……五回を竊取したる事發覺一月廿日本町署に檢擧取調中の處三日檢事局に送られたり尙犯罪動機に就き探聞するにつるの奉公先に某活辯十が度々入浴に來れる際つるは其の背を流しなどする中何時の頃よりか兩名の仲には夫婦約束まで成立ち近々結婚式を擧行するの手筈なりしにつるは己の容貌餘り宜しからざるを憂ひ美裝を以て某の歡心を買はんと虚榮に憧れベールを使用し或はオペラバック化粧品空氣草履など高價なる物のみ調へ一見女優と紛らふ計りに裝ひ居たりと

辱められて妊娠し

生れた兒をば殺した女

全羅北道鎭山郡鎭山面芝帝里……住所不定染物行商……女……は今から十三四年前夫に死別れ爾來獨身にて各地に染物行商の爲に鎭山面の山中路傍にて……にしめられ懷胎し同年陰十月二十日から公州郡長岐面鎭興里……盛運方に滯在中同月二十九日夜急に産氣附き痛いたもの、行商の身では子供を連れ廻る事も出來ぬので一思ひに殺そうと殺意を生じ……

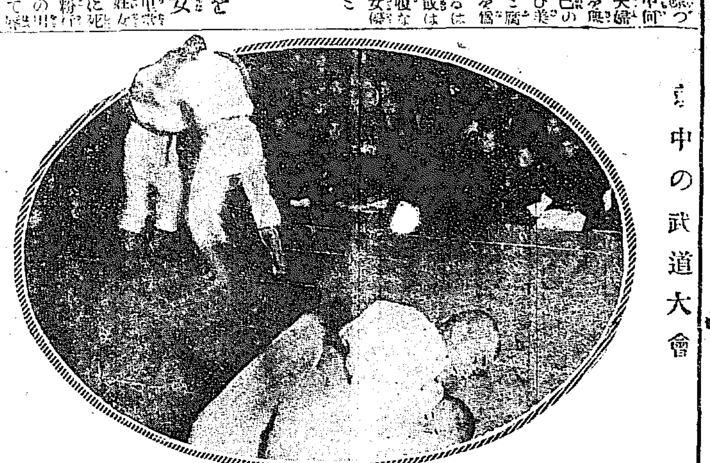
新聞雜誌類の激增に就て

鄕津檢事正の談

最近新聞雜誌類の新規認可さるゝもの三四に止らない過般も鮮字新聞三種が認可されてゐるので各新設の新聞雜誌社は其創刊の一日も速かならん事に努めつゝあるらしい京城地方法院の鄕津檢事正は語る『新聞雜誌がドシ〳〵認可さるゝ樣子だが言論の自由と云ふ點で非常に喜ばしい然し根據のない新聞雜誌が雨後の筍の如く殖ゐるのは考へ物である殖ゐる分が必ずしも左樣だと思はぬが今日迄の新聞社には國家の刑罰に觸れる樣な犯罪が殆どない强て擧げれば全南かに一件あつたかと記憶するのみで新聞記者の人格も社會から非難せらるべきものが尠くなつたが將來新聞雜誌の增加に從つて此等記者の素質が低下しまいか萬一にも

人格下劣な惡德記者が出て新聞雜誌と云ふ社會の公器偉大な威力を濫用し公安を紊す……

京中の武道大會



京城中學の武道大會

龍攘虎搏の壯觀を演じ

會後の義士會に士氣更に緊張す

京城中學校では三日午前十時より同校道場で第十回武道大會を擧行した

寒稽古に鍛へた腕の冴へを示すべく殊に此日は陰曆の臘月十四日赤穗浪士討入の日にも當るので同校七百の健兒の意氣は天を衝くの概を見せてゐた廣い道場は紅白段々の幕を打めぐらし制服の中學生は道場を圍んで人垣を作つてゐた午前十時より道場では柔道の紅白勝負劍道の勝負が一齊に初められ大寒の冴へた空氣にエイヤツの掛聲が快よく響く又同校

柔道部は二段初段の猛者揃ひなので其勝負も頗る緊張してゐた午後は更に外來の選手龍山署本町署鐘路署斯官講習所武德館等の選手と同校生徒の試合は更に一層の精彩を示し午後四時過ぎ大會を終つてから寒稽古の鏡開きをやり更に義士會に入つて齋藤教諭の講演があり一同勇躍して校庭に白く凍つた

積雪を踏んで家路に就いたのは午後七時過ぎであつた

列車の正面衝突

貨車七輛の大破損

機關手一名即死し數名の重輕傷者を出す

秋風嶺驛の椿事

三日午前零時三十分京釜線秋風嶺驛に於て南行第三十六號貨物列車と北行第三十七號列車と正面衝突を爲し第三十六號列車機關手一名即死火夫一名重傷を負ひたる外兩列車に數名の輕傷者を出し又貨車七輛大破損を爲したり原因其他目下取調中なるが右椿事の爲め三日午前五時四十分釜山着の南行列車は五時間四十分を延延し關釜連絡船は同列車と貨客連絡を爲さずして定時出港したり(釜山特電)

同上別報 二月三日午後零時半京釜線秋風嶺驛に於て大田釜山間第三十六貨物列車入驛の際之と對向の同區間第三十七貨物列車進入し來りたるを以て驛内

信號機外に待合せ中三十七列車は其停車位置を行き過ぎたる爲め前記停車中の第三十六列車に衝突し之が爲め三十六列車乘務の機關方松永重喜は打撲傷を負ひて即死し其他兩機關車の機關火夫孰れも輕傷を負ひ双方の機關車及び貨車七輛破損せり右事故の爲線路障塞せしを以て京釜線

夜行列車乘客は現場を徒歩を以て接續目下復舊工事を急ぎたる爲三日朝南大門發急行列車より開通するに至れり

釜山の流感

下火となる

……調査せるに釜山府内に於ける感冒患者は昨年十二月二十一日より一月三十日迄にて總計五千四百二十七人に達し内死亡者は三百餘人なりと(釜山)

内田外相母堂

内田外相母堂とカ子は一日熊本にて逝去せり享年八十五歳(東京特電)

出奔二人女

下關市唐戸町中西きみの(二三)は去る十九日同町……家出し同日朝十時下關發連絡船にて現金五百圓其他衣類を携帶し京城の情夫を頼り渡鮮したる形跡ありと實父平井直藏……

露艦二隻

敦賀に逃げ來る

大阪府生れ米三郎長女ひさは小倉市紺屋町……四番地……郎方に奉公中……家出し渡鮮したる形跡ありとて實父米三郎より何れも京城署へ所在捜査方を其筋に依頼し來れり

露國假裝巡艦ソリヨル假裝砲艦ヤクツは混亂の浦鹽を脱出し三日午前十時突然敦賀港に入港し來れりワリヨル號にはロザノフの兵士及び家族等四十五名ヤクツ號には避難民九十名以上乘船せり(敦賀電報)

連絡船延著

前日來關釜海に波浪高き爲屢々連絡船の缺航遲延は既報の如くなるが一日釜山川碼の壹岐丸は二時間延發せし爲め下の關到著も自然遲延したる爲め同港出帆も遲延したり尚且海上風浪烈しかりし爲め同港出帆も遲延したる爲め三日夜の釜山入港も二時間延著し爲め午後十一時發の列車は船車連絡なしに北行せり

公共的に開放

京城府内の公園を市民の爲めに喜ぶへし

公園使用條例第三條の改正

▲從來京城の公園は如何なる場合にも使用料又は借地料を支拂はない限り使用する事が不可能であつた爲め不自由を感じる場合が少くなかつたが改て府から申請中だつた公園使用條例第三條の改正が一月二十日附を以て許可されたから

▲今後は教育又は體育奬勵其他の娛樂等を目的とするものでも營利に供せざる場合は勿論記念碑や銅像等を建設する際にも料にて使用し得るやうになつたので要するに府の公園が公共的に開放された譯である。

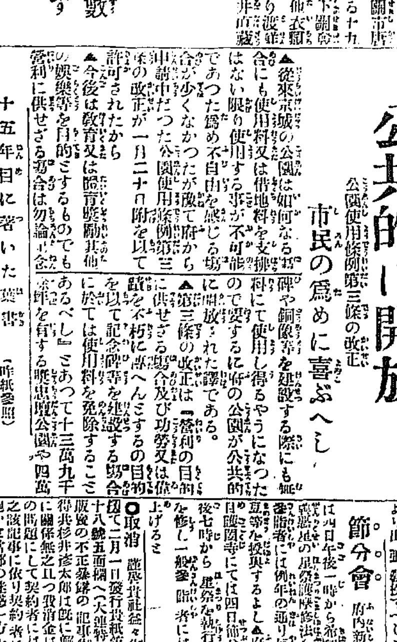
▲第三條の改正は『營利の目的に供せざる場合及び功勞又は偉蹟を不朽に傳へんとするの目的を以て記念碑等を建設する場合に於ては使用料を免除することあるべし』とあつて十三萬九千餘坪を有する奬忠壇公園や四萬……

日本人を水攻め

浦鹽中央同盟會の日本人排斥

邦人生活上の大脅威

浦鹽中央同盟會にては日本人排斥の目的を以て日本人の宅に水を運搬しつゝある支那人夫に對し同盟罷業を爲して日本人を水攻めに爲すの申し合せを爲さしめんとし其の實行を期し居れるが萬一支那水汲人夫が同盟罷業を起すに至らば在留邦人に取りては生活上の一大脅威なるを以て是れが防遏策に就き苦心しつゝありと新高丸船客は語れり(敦賀電報)



十五年目に着いた葉書(昨紙參照)

府内天然痘

市内太平通り二丁目三百十四番地守永洪一、和町一丁目二十三番地久枝一太郎は二日天然痘に罹り何れも順化院へ收容さる

……五千餘坪の訓練院公園が更に一般に有意義に活用し得らるゝやうになつたのは市民の爲めに喜ばしい事である。

インバチスを

住所不定高田喆(三〇)は一月十七日午前二時頃府外三角町卅八番地高山亭こと方の玄關にありし蓮葉可重府丁目四十五番地阿部長右衞門所有の黒羅紗インバネス一着價格八十圓を竊取逃走中本町署の手に逮捕され二日檢事局に送らる

鮮人の行倒れ

三日午前八時頃府内仁寺洞二十三番地先に住所不定年齡五十歳位の鮮人男が行き倒れ居たるを發見鐘路署に屆出でたれば同署より檢視の結果飢寒の爲め死したる事判明したれば死體は府廳に引渡されたり

上京中の飯塚徹

歸院

二月二日

齒科醫希望の苦學生入用

紹介

南山町二丁目都山流尺八指南佐藤都令氏は今回教授上の便宜を計り市内和町三丁目四十一番地に轉居す

節分會

府内新町高野山にては毎月二、七日の六回午後六時より出張教授すべしと

○取消　謹て貴社益々御隆盛を賀候陳者二月一日發行貴紙第四千四百二十八號五面欄へ(大連特電)債券月賦販賣の不正發覺の記事御掲載有之候得共杉井彦太郎は既に解職致し當社に關係無之且つ當社は不正に依り契約者に不安の念を抱かせ當部の迷惑一方ならず候に付全文御掲載御取消相成度此段及御依頼候也大正九年二月三日大連市……第十號帝國公債株式會社滿洲支部……京城日報社御中

義太夫界

▲三味線の名物は女より男が好い、昔は……りで無く……名人……だらう、……別として……た三味線では吉兵衞は別として……れさいふ目立つたのが無い……に出勤してゐる勝平、徳太郎が前途に望みを嘱されてゐるやうだ▲女の三味線では大阪の小……小龍などが好い方、當地に來た……六なども惡い方でない▲東京の太夫界は年々衰微するやうだ……物に数へられてゐる女義太夫も今では徐に面影を止めてゐる有樣▲流石は本場だけに大阪の播……は相變らず盛んだ……

全南道事業大會
二月十四五兩日東拓出張所で開催＝各郡より提出せる議案

全南實業大會は愈々二月十四、十五の兩日を期し東拓出張所內に於て開催すべく榮羅商工會は二月二日夫々通知狀を發せしが議案として其後各郡より大會に提出せる議案は左の如し(光州)

長興郡 慈惠醫院分院を長興邑に設置請願の件△水門里朝郵汽船の寄港を往復共に爲さしむべく會社當局に交涉の件

長城郡 中間驛貨物取扱廢止撤廢を鐵道當局に交涉の件△干潟地開墾事業に對し補助金下附の制度を設くべく當局に建議の件△本道內に中學校設立を要望し當局に請願の件△道內產業組合の統一を圖るべく當局に建議の件

高興郡 朝郵釜山木浦間內航々路を直通とし且つ航海回數を增加すべく其筋へ請願の件

寶城郡 全南鐵道株式會社の出現及び鐵道敷設の急速を要望の件△各郡邑內の驛屯土拂下を急速に實行すべく當局に建議の件

莞島郡 木浦麗水間の現在航路を毎日とし其の船舶の完全を期すべく當局に請願し會社側に交涉の件△陸地と各島嶼間の交通機關に對し相當の計畫を樹立すべく道當局に請願の件△本島に海產物檢査場を設置すべく當局に請願の件△陸地棉共同販賣制の撤廢を當局に請願の件△莞島郡新智島突山石に燈臺を建設すべく當局に請願の件△本島內電信電話一回線を二線と爲すべく當局に請願の件△朝鮮海水產組合の支部を本郡に設置すべく組合當局に交涉の件

羅州郡(榮山浦包含) 棉花共同販賣制撤廢を請願の件△米穀細叺檢査規則改正を要望の件△本道々路橋梁復舊工事に關し當局に請願の件△榮山江の浚渫を當局に請願の件△南海岸鐵道の敷設に關し當事者に交涉し更に關係諸郡と本問題に關する聯絡の件△榮山浦驛の位置變更及び市內よりの直通道路開修を請願の件△湖南鐵道の運轉列車を增發し及運轉速力の增進を當局に交涉の件△羅州榮山浦兩驛を途中下車驛と爲すべく當局に交涉の件

尚ほ引續き兩三日中に其他の郡よりも提出件ある筈なりと

大連證券の失態
受渡期日無斷變更
或は圓滿に解決を見ん乎

滿洲證券及日華證券兩市場の受渡日は關東廳の命令に依り從來四日毎に決濟し來りたるが去る二十七日從場帳入の分より受渡し期日を十日毎になす事に變更し既に此方針の下に賣買を續け居れるが前述の如く同市場の受渡し期日は

監督官廳の 指令を要すべきものなるに右制規の手續を經ざるやにて直接監督の位置に在る大連民政署にては二十九日兩市場責任者に對し受け渡し期日變更に就ては制規の手續を要する事及び關東廳より何等指令に接せざる旨を傳へたりとの事なるが關東廳より許可の指令あるに於ては問題なきも、然らざる場合は從前通り、四日毎に受け渡し制に復さざるべからざるが、

然る場合は 二十七日來の賣買に係る者は十日毎受け渡しの豫定を以て取引されあるを以て一問題惹起するなきを保し難きところなるを以て兩市場責任者は直ちに受け渡し期日變更に關する正式願書を提出したり、而して之に關し市場側責任者の辯明する處に依れば昨冬十二月より本一月に掛け昨年中新設諸會社の第一回決算が濟し從前の四日毎受け渡しにては殆んど徹宵するも之れか決濟に充分ならざる狀況にして受け渡し期間の延長に就ては豫て切望し居たる處なりしが最近市場側重役が關東廳黑崎殖產課長に會し略式に這間の事情を陳情する處ありたるに黑崎課長も尤もとされたる由にて市場側責任者は多忙に紛れ

正規の手續 を踏まず受け渡し期日を變更し遂に民政署の注意を受くるに至りたるものなるが右受渡期日變更に對し關東廳當局に於て諒解あるものとすれば多分許可を得圓滿落着を見るべきか(大連)

豆粕肥料好績
忠南道廳調査

忠淸南道に於ける大正八年の水稻作大豆粕施用總量は四十六萬六千四百餘貫なるが收穫後の成績を調査せるものを聞くに在來の自給肥料の外大豆粕を施用せるものは單に自給肥料のみを施せるものに比し反當り約六斗六升八合の增收を示し之より肥料代を控除するも純益約八圓三十錢となり之れを道全體の施用地三千九百七十四町步に擴充つるときは三十二萬餘圓の增收となるべく尤も昨年は稀有の旱魃に遭遇し其影響を蒙りたると尚肥施用獎勵の初年なりし爲施用法に不馴なるに因り十分の成績を上ぐるに至らざりし個所等あるべきを以て事實上の生產增加額は之より減ずべしと雖も斯かる異例年に遭遇せざりしならんには更に之より大なる增收を得たるなるべし因に本年の施用量は昨年に比し約八割餘を增加せらるべしと云ふ(公州)

滿洲特產不振

[illegible]の語る處に依れば當地に於ける[illegible]時は一俵八圓五六十錢乃至八九[illegible]ざる可からず斯の如きは巨資を擁する輸出商買にあらざる限[illegible]今日にて受渡し履行の督促甚だ嚴[illegible]直なれば最早此の上延期を許さ[illegible]加ふ相俟ち輸出界は多少繁忙を呈するに至る可し然れども此の結果は輸出商買側に取りては非[illegible]に陷るもの二三にして止まらざる可く引いては斯界に一大波瀾[illegible]免れざる觀ありと斯業者は[illegible]

釜山米豆取引所設立陳情

釜山米豆取引所設立問題に關する新舊發起人の紛爭は既報の如く圓滿なる解決を見るに至りたるが內地人側も朝鮮人側も共に一致の諒解を以て其の發起人の選定を終りたれば商業會議所會頭大池忠助氏は去る三十一日夜京城に赴き總督府に出頭同取引所設立に關する陳情請願をなすべく更に二日夜迫間房太郎、香椎源太郎、張禹錫、尹顯泰の四氏相次で入城し本府に出頭夫々陳情する處あるべしと而して內地人側の四十名は既に調印を爲したるが氏名左の如し

山本利吉、上田勝藏、迫間保太郎、豐田福太郎、曾見久米藏、桐岡金藏、小宮萬次郎、井谷義三郎、中村俊松、山中勝、松原友藏、龜田福松、石川侃一、品川德藏、岡野政次郎、山田惣七郎、福田增兵衛、前田徹太郎、那須藤三郎、石川眞平、平野宗三郎、東原嘉四郎、中馬嘉助、大池忠助、五島甚吉、武久捨吉、松尾喜太郎、迫間房太郎、萩野彌左衛門、香椎源太郎、山本純一、石原源三郎、水野巖、福島源次郎、堤眞之、豐泉德次郎、伊藤祐義、山野秀一、福永政次郎

而して朝鮮人側は二十名と決定せるも其の人選に就ては更に一兩日中に委員の手許に調印通牒をなす運びなりと(釜山)

金融組合理事會

全南金融組合理事會議は二月三日より向ふ三日間光州光山館に於て開催、日程は左の如く木浦光州榮山浦等の殖銀支店長の列席もある筈

二月三四日　訓示及諮問事項答申

二月五日　指示注意及事務打合

因に會議出席者は木浦組合長奈良次郎外三十五名なりと

誤魔化す
不埒な紳士
京仁間の回數券を

三等券で二等車に乘り車掌を巧に茶化す

仁川南大門の間には回數券を持つて往復する者は數十名の多きに達して居る其の內には仁川に二名計り巧に回數券を誤魔化して得意然たる紳士がある回數券は三ケ月通用で其の間には本人のみたとへば家族僕婢も使用して差し支のない事になつて居る多く使用する者には一箇月二冊や三冊は使ふ者もあるが

三等 の回數券を購入して置き乍ら別に一冊の不使用二等券を携へて常に三等が二等車に乘り込んで大きな顏をして居る若し車掌の檢札に會ふと紳士は例の狡猾的に携へた二等回數券を示して平然として居る而も此の紳士は改札口を出入する時は別に購入した三等券を改撿しが附するのが常で斯くして三等券常用者は運轉中

巧み に別に二等回數券を携へて等級を誤魔化しつゝあるのである此事は既に當事者も知つて居るので今內密にそれを調査しつゝあるから近く其の誰なるかは判明不德紳士の恥晒しに[illegible]が來るに相違ない京仁間回數券使用者が例令幾十名あつても南大門と[illegible]と仁川との三驛で發賣する人名等級期間等

調査 すれば其間判然とし二等回數券と三等回數券とを使用し而も其の使用度數の偏歸せる事は如何に依つて之を想見する事は難くない不埒な紳士は今の內に其の横着な行爲を改むるが宜しからう(仁川)

群山の電話
六百圓を突破す

群山に於ける電話賣買相場は非常中會社支店又は大商店の支店新設其他商工業界の好況に伴れ市內外の需要俄に激增したれば昨秋の既設電話相場は二百圓と漸騰し昨冬に至りては三百圓を突破するの高値遂に五百を出だし最近に至り更に大和町稻垣自轉車店所有電話の六百五十圓に賣却され群山電話相場の最高記録を示せり(群山)

仁川の小鼠泥
正月前で俄に增た

舊正月が近附いたので貧困な鮮人が遣繰算段に窮した結果か近頃小鼠泥が急に殖えた、一般の家庭では夜と云はず晝と云はず充分の注意をして置かないと盜難に罹り易い、新町の或る家庭には晝の日中留守の間、一寸前を捩明けて新しい外套の一着と化粧道具一式を失敬して行つた、此の節では單に一品取られても相當の價額に當たるから被害者でも迷惑が尠くない

花町 の或る家庭では木炭賣りと見せかけた鮮人が態と玄關の格子を開けて奧樣炭買ませんかと聲懸くる、挨越しに返答して不要ぬといつても直に立去らないので不審を抱いて覗くと將に猿臂を延べて玄關內に置いた靴一足を失敬しようとする刹那だうした具合で彼等は小鼠を働くそして窃取した

賍品 は直ぐと鮮人の古物商か安典當に持ち込んで些少の金に代わるのであるから容易にそれを發見する事が出來ない昨今盛んに常習手段として泥を働くのは大概炭賣りと見せて臺所や玄關を開けて挨拶する方法で之等は必ず他日怪しむべき材料を作りつゝあるもの故大に警戒しなければならぬ(仁川)

伊達騒動
小金井芦洲講演
第百三十四席

お佐代の絕体絕命

お佐代が合掌して 佐『南無阿彌陀佛々々々々』と觀念する 甲『ウムをセ・ラ笑て原田甲斐 甲『ウム聞きしに優る能い覺悟ぢや望に任せ此世の暇を取らしてやらうが其以前に鳥渡見せて置く物がある……コリヤ淸太夫庭前の障子を開け 淸『ハツ』と答へて甲斐の家來高柳淸太夫此方の障子を押し開けば廣々たる庭先に這は如何に木戶彌平赤裸の儘猿轡を嵌られ磔柱に十文字に縛り上げられ荒くれ男が二人、左右から鎗を十字に胸元の處へ組合せて下知次第に唯一ト突きと云ふ爲體、其の前に大きな俎のやうなものゝ上へ筵が被せて有る 淸『其筵を取除けろ』と云ふと荒くれ男が取除けば這は如何に、彌平夫婦の間に儲けし一粒種、娘のお藤と云つて當年十一歲、豫て目付役今村善太夫方へ小間使に奉公に出してあるを何時の間にか呼び寄せて赤裸にして、是れまた猿轡を掛け高手小手に縛り上げ仰向け樣に寢かして一人の男が刀を拔いて胸元へ差通さうとして居る 甲『佐代那方を見ろ』見よりお佐代は喫驚仰天 佐『ヤッ良人彌平殿か……オ、お前はお藤ぢやアないか』と氣も轉倒、袖を咬へて下俯向き座敷下へヒレ伏したり、原田甲斐は猶も冷笑ひ 甲『コリヤ佐代覺悟や怀と云うたとて、未練な振舞其方一人の分別次第で娘の藤は一寸試し、夫彌平は磔刑にして其跡で其方は嬲殺しに致すから然う思へ……よ 佐『エヽ情ない……情ない……』甲『ナニ何が情ない……承知をすれば莫大の御恩澤榮華は心の儘、否めば今云つて聞かせた通り地獄極樂の二筋道何道を取るか性根を据ゑて挨拶致せ』お佐代は下俯向いて居たが口惜しさを堪へ頭を上げて庭先を見るに良人彌平は口は利けねど身を藻掻き兩眼から玉なす淚譜の如く、娘お藤は兩眼を睜り父の喚きに身を悚はし母のお佐代を打見やり、さも恨めし氣の有樣にお佐代は一ト際胸塞がり消ゆりも入りたき切なさ苦しさ、原田甲斐は口は利かねど目に物云はせて下知なせば、高柳淸太夫突立上がり 淸『サア者共徐ろ／＼始めろ』お佐代は堪まり兼ね 佐『アモシ少々お待ち下されまし 淸『サア其方の心一つで地獄へ落ちるか極樂が見られるか大事の首尾にあるならば惡七兵衛景淸太伯父[illegible]を殺した試しもある』思ひ込んだる丸木橋渡れば忽ち此世の極樂返事は何うだコレお佐代 佐『……御用は必ず相勤めます 淸『何卒お助けなされて下さいまし』……ナニ相勤めます夫見ろ……早く然う云へば斯んな御開帳を拜まんでも濟むものを……恐れ乍ら殿樣御用は相勤めますとの事に御座りますれば何卒親子の一命は御助けを願ひ度う存じます 甲『オ、左樣か……確と勤めると申すのぢやのう……ソレ例の藥を持てよ…… 佐『畏まりました』 甲『然し其方は如何致して其品を用ゐる考へぢやな 佐『左樣に御座ります、召上り物の嚴重の御吟味な事は一通りでは御座いません故迚も御膳部の內へは用ゐられませぬ 甲『左樣か茶は何うだ 佐『御茶は非常に御好きで御座いまして幾度も召上がられます 甲『夫れこそ幸ひ湯の中へ加味て用ゐろ、よも爲損じる氣遣ひはあるまい、其處は臨機應變に巧く遣つてくれよ返すぐも爲損じるなよ 佐『左樣ならば是より直に立戻り仰せの通りに仕ります……就ては夫彌平並に娘ふじはお許しを願ひます 甲『夫れは不可ん、其方が仕遂げて了ふまで人質として預つて置くのだ良人と娘が苦痛は其方が計らひ依つて早くも遅くも相成るのぢや 佐『ハーアイ……左樣なれば無我夢中で毒藥を預り其の處を出て芝口の上屋敷へ立ち戾りましたが我家へ驚破と寄つて支度を直し交代長屋第二番安藝の旅宿へ參りました

二月五日（舊十二月十六日）木曜日 みづのと己 三碧中宮 剋東 先負 [illegible] 天一天上

▼三碧▲特に自重すべき日なり

▼四綠▲親しみのある日にて諸事吉なり何事を爲すにもよろし

▼五黃▲うまく行かば非常に好き日なれど躓かば大凶日となる

▼六白▲默つて暮さば利益あり

▼七赤▲前後に最も注意すべし

▼八白▲理解を得れば物事すら／＼運ぶ日なれど誤解し易き日

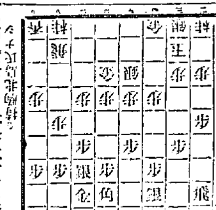
▼九紫▲我まゝさへ出さずば此上なき好き日にて援助を得る日

▼一白▲ゆツくりしたる日なれど物事を疑はば災生ずべき日

▼二黑▲力の入らぬ日なれど努力すれば必ず利益あるべき日也

將棋新手合(二)

角落番　於仁川旭屋旅館將棋會　▲北島五郎氏(仁川)　△高橋章之助氏(京城)　△持駒高橋氏ナシ



△七九玉(ニ)▲五一金△三七銀(ホ)▲六五步△二四步▲同步△同角▲二三步△四六角▲七三桂△八八玉(ヘ)▲八四飛(ト)△一六步▲六四金△五八金▲二二銀(チ)△三五步▲四五步△五七銀▲八二飛△三六銀▲四四銀(以下次號)

滿呂木六段講評

△(ニ)七九玉は早し此處六六步の突きて徐々に搦帯になす處なり

△(ホ)三七銀は惡し此處も矢張六六步と突くべし

△(ヘ)八八玉は早し五八金額なり

▲(ト)八四飛は惡し八一[飛]と引く處なり

▲(チ)二二銀は惡し此處三四步と指す處なり

城津と移出牛

昨大正八年中に於ける城津牛の移出頭數は總二千五百五十一[illegible]（六十二）臨溟四百八十六、[illegible]四七（明川四百四、花臺十八、端川八百四十四）仕向地は大阪、下關[illegible]の諸氏なり尚牛の年齢は一才二十、二才六百九十三、三才五百六十九、四才三百十六、五才三[illegible]

謹告

瀬戸病院長瀬戸潔儀病氣引籠中醫學士田代正明氏を招聘致し一般診斷治療の任に膺らせ候に就ては右此段謹告候也

尚院長の病氣に就ては種々御見舞下され誠に難有病氣の經過は二月一日第三回の手術に依り全く快方に向ひ候間右御報告申上候

京城旭町二ノ八　瀬戸醫院　電話二四九八番

▼急告▲

品質優良　白米廉賣

□迅速配達□

京城日報社代理部　電話六千九番　構內十九番

看護婦生徒募集

新學期ヲ募集ス詳細ハ總督府醫院醫育課ニ承合セラルヘシ

朝鮮總督府醫院

新刊　忽ち三版出來

深き情愛

あつ出たぞ!!　出た／＼

面白いのが出たぞ、こいつあ面白い、素敵に面白いぜ、早速買て讀んで見給へ!

定價金八拾五錢　送料金六錢

發行所　東京市神田區表猿樂町二五　振替東京四九〇參〇　先進堂　全國書店取次ます

日本自動車學校

實習本位三ヶ月卒業　優良運轉手技術者養成　卒業生收入頗る多し　毎月新學期開始　東京蒲田驛前日本自動車學校學則申込

大有望土地賣物

晉州、馬山間　道路交叉點

晉州、三千浦間　(近々鐵道附設附近)

所在地　晉州郡井村面

水田　貳萬五千坪

畑　五千坪

右希望の方は面談又は書面にて左記の所へ申越有たし

慶尚南道晉州　稻本商店迄

痔疾專門

京城明治町二丁目(本町より入る中央)

院長內地出張中の處十九日歸院

京城久枝肛門病院　電話二一〇二番

產婦人科

京城壽町電二一〇一

二宮醫院　醫學士二宮亮吉

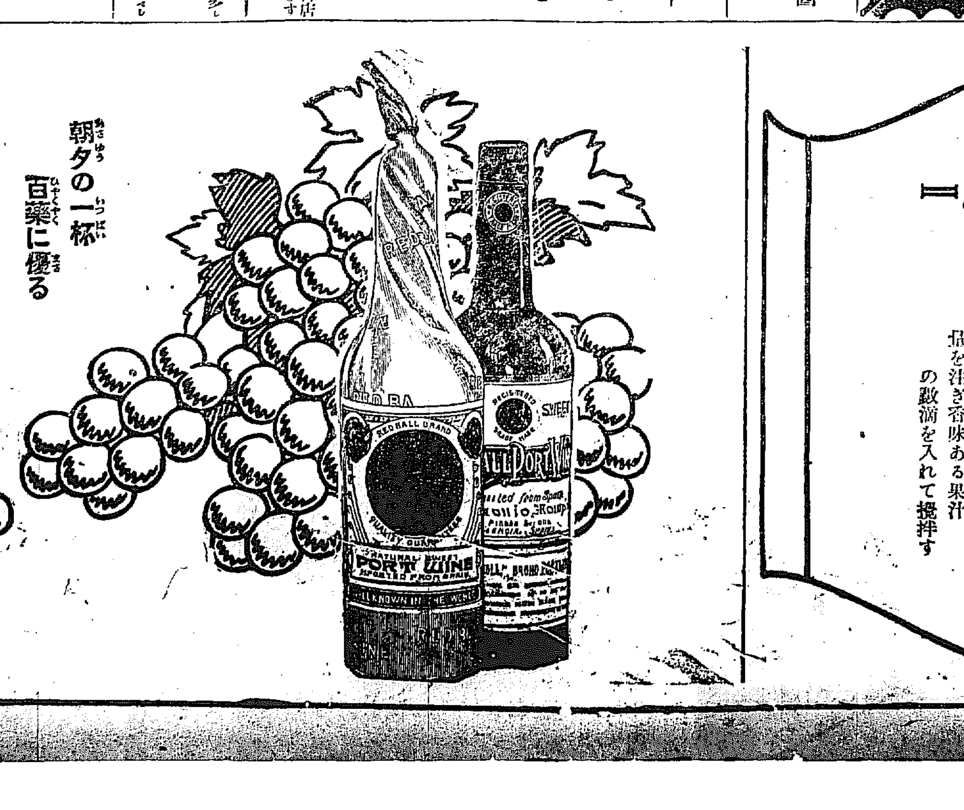
皮膚科 黴毒科（診察夜九時迄）

皮膚病　黴毒　花柳病　入院隨意

京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一壹七參

呉服　京染　洗張　都染特約店

あらき屋　京城本町三　電三〇六八



赤玉ポートワイン

朝夕の一杯　百藥に優る

赤玉葡萄酒は健胃　補血　興奮　强壯の効極めて顯著にして今や各藥局に採用せられ偉効を一般醫界に認識されつゝあり　加ふるに其特別釀造法に於て自然の美味を最も豐潤に保有せしめ得たる特長あるを以て　婦人小兒の口にも適し　老衰を止防し　精力を增進す

TORYS

トリスウヰスキー

寒氣の候自家用に接客用に保温慰藉の料として左記太だ好し製法は

一杯の温湯にトリス少量を注ぎ香味ある果汁の數滴を入れて攪拌す

將軍の告示 …… ハバート大學にて支那に關する講座開設資金募集に就き支那政府は一萬元を寄附すべしと(國際通信=上海電報)

……目より順次質問をなすべしと提…… 目より順次質問をなすべしと…… 増給に當れり尚ほ地方官吏增給を擴張して設けたるものにして ……是等も社會的施設を講ずるにあり…… 堀田土木局長…… かの誤解に非ずや御渡等に就て十分の注意を爲しつゝありと

樞府會議內容 ……會計法中改正案▲會計法補助改正案▲議院法中改正法律案

株式金融機關

地株春相場が

株式金融に主力を注ぐべき資本金五百萬圓の朝鮮實業銀行の設立申請は別項の如きが現物市場の出現と相前後し實銀の開業並に金融信託會社並に個人の株式金融信託を行はんとするもの續出すべき狀勢にあり目先舊曆年關を經過し金融の大勢引緩むと同時に株式金融の自由は地株の擡頭を來さしむべし昨今朝鮮電興朝日醸造東洋畜產朝鮮土地等地株として比較的資良好株の小刻み乍ら昂騰歩調を呈せるは現株市場の出現と諸株の昂騰を見込める商勢と云ふべく朝鮮株界は陽春と共に一相場あるべしと期待せらる

實業銀行申請

古城菅堂外四十四名より三日付にて株式會社朝鮮實業銀行設立許可の申請をなしたり

日銀帳尻

一月三十一日の日銀帳尻は左の如し(單位千圓)

發行高	一三七五一六九
正貨準備	九四三六二七
限外發行	三一一五四一
貸出高	五七六三六六七

○鮮銀券週報 一月二十六日より三十一日に至る前週の銀行券發行平均高は左の如し

總發行高	一五一、四八一、七六一
正貨準備	五一、九七六、四一四
限外發行	四九、五〇五、三四七

財閥話

朝鮮人の株式に對する趣味はその事業熱の勃興に伴ない大分近來發達して來た▲殊に這回の現物市場で一層その熱を進るらしく有力な鮮人の株式店開業も今後追々出て來るだらう▲現に鮮人青年實業家中の腕利きとして知られてゐる南大門通りの李章會君の如き近く開店するさうだ▲君は商界の各方面に活動し仁川期米の仲買店もやり更に現株界に手を延ばして現物市場の仲買人たるの希望も有つてゐるらしい▲君は敏捷と目先の速い事に於て有力方面より注目されてゐるが鮮人實業家の活動は財界を賑はすために好い▲金利の昂騰相場は今回發行する殖銀債券の如き初度償還は年九分の利廻りとなり最終も七分六厘と云ふ▲そこに又日銀利上説が財界を脅かして居るこれ以上に中央銀行の金利を上げ市場利子を動かしては公債の發行も社債の賣出しも出來難くなるであらう▲興業鐵道も重役の詮衡に大分曲折經緯を經たが結局專務に神田長平君を擧げ大倉系統の原君、東拓系の津田、吉田君等を顧問格の重役とする事となつた▲神田君は公州の憲兵隊長をしてゐたんで警備の大佐である興津專務は君の宿望だつたから君として悦に入つてゐるだらう▲人物は軍人上りに似ず捌けた屈託のない人らしい

商況

株式

東京現株特電

▲騰貴 △下落

銘柄	三日中値 拂込	時價
鮮銀	一〇〇、〇〇	一四八、〇〇
同新	一〇〇、〇〇	▲一四七、五〇
東拓	五〇、〇〇	……
一新	三七、五〇	……
二新	一二、五〇	……
殖銀	五〇、〇〇	一二八、〇〇
東亞	三一、五〇	……

東京株式 至急電報

三日第一立會

東株	四六七、〇〇	一三、〇〇高
同新	四六八、〇〇	一〇、九〇高
滿鐵	一八一、六〇	(七〇高)
一新	一七九、五〇	……
二新	一八一、〇〇	……

大阪株式 至急電報

銘柄	二日後場大引	三日前場寄付
大株	四四一、〇〇	四四〇、八〇
同新	四三七、〇〇	四三七、六〇
郵船	二三四、五〇	二三六、八〇
同新	一三四、九〇	一三五、九〇
商船	一二八、九〇	一三〇、〇〇
同新	一二九、一〇	一二九、〇〇
鐘紡	四六九、一〇	四七〇、八〇
同新	四五三、〇〇	四五四、〇〇
東紡	三二六、〇〇	三三三、〇〇
東糖	一九六、四〇	一九七、〇〇
堂米	二〇六、八〇	二〇七、〇〇
上取	一三〇、四〇	一三四、九〇

安東現株特電

○二日

	當限	先物
安東信託	寄 三七、〇〇 止 三七、五〇	寄 三八、五〇 止 三八、八〇
▲當限出來高	七〇〇枚	
▲先限出來高	一五〇〇枚	
滿洲鐵路	寄 四二、〇〇 止 四二、〇〇	寄 四三、五〇 止 四三、五〇
▲當限出來高	六〇〇枚	
▲先限出來高	五〇〇枚	

京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	價格
仁取	二五、〇〇	▲一九二、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇
電興	二五、〇〇	一九、五〇
皮革	五〇、〇〇	二五、五〇
東畜	一二、五〇	一五、三〇
朝紡	一二、五〇	三九、〇〇
朝紙	二五、〇〇	▲五八、五〇
商銀	五〇、〇〇	五九、五〇
同新	一二、五〇	二〇、五〇
滿毛	一二、五〇	▲四八、〇〇
滿糖	一二、五〇	八八、〇〇
勸農	四〇、〇〇	三八、〇〇
朝土	一二、五〇	二一、〇〇
東亞	五〇、〇〇	九七、〇〇
同新	一二、五〇	三八、五〇
森鐵	五、〇〇	六、〇〇
中鐵	一二、五〇	三三、〇〇
朝鐵	一〇、〇〇	一五、五〇
朝日	一二、五〇	一五、〇〇
安信	一二、五〇	▲三六、五〇
鐵證	一二、五〇	三九、〇〇
京銀	一〇、〇〇	二五、五〇

東京現株別電

東株四五五、〇〇▲滿鐵二新一四二、〇〇▲郵船一三三、〇〇▲商船一七〇、〇〇▲鐘紡四六〇、〇〇▲東一新七七、〇〇▲鬪糖一八〇、〇〇▲鮮銀新一四五、〇〇▲殖銀一二七、〇〇▲朝紡三八、〇〇(三日二和商店入電)

京城現株市況

今朝の氣配は概して昨日と變らず内地株の見送りに引代へて地株の商内益々多きを加へつゝある殊に目立ちたるは殖に高電を移しながらも品薄の爲め手合を見ざりし朝鮮製紙の五十七圓五十錢より高値六十圓七十錢迄出合ひたる事なりしも右は拂込みを含み居れども前内の四十六圓に比し二圓以上の上伸なり又朝鮮製粉は三十七八圓より四十圓處の唱へなりしが最近再び昂騰して早くも四十七八圓を唱へらるゝに至れり其他の諸株は一般に保合を脱せず昨午後より今

朝に亘る手合平均値段左の如し

銘柄	値段	
東洋畜產	一五、〇〇	三五〇
森林鐵道	六、五〇	一八〇
朝日醸造	一五、三〇	一六四
京城銀行	二六、〇〇	一一〇
朝鮮電興	一九、五〇	三五〇
商業銀行	六〇、〇〇	三〇
同新	二〇、五〇	一二〇
朝鮮紡織	三九、三〇	二三〇
朝鮮製紙	五八、〇〇	一五〇
殖產銀行	一二七、五〇	一五五
安東信託	三七、〇〇	一三〇
日魯漁業	三一、五〇	五〇
東洋拓殖	三八、二〇	五〇
仁川取引	一九二、七〇	一〇〇
朝日紡織	二六、〇〇	二〇〇
滿蒙毛織	四八、五〇	五〇
五分公債	七五、〇〇	五

か如き者にて、經濟界は爲に破壞的の恐慌を招來する無きを保すべからずとは謂ゆる悲觀論者の主張する處なり、頃日來暴落に驟落を重ね尚ほ容易に恢復すべくもあらざるは他にも原因はあるならんか大體の原因は茲にあるが如し、或ひは其の悲觀者の豫想を實現するやも知る可からずと雖も、左れど各事業界の現狀は果して悲觀者の主張するが如き狀態あり哉如何遠き將來に於いては或ひは悲觀者の主張を俟つまでも無く好景氣の大反動襲來するやも知る可からず、經濟上の原則よりするも好景氣の反動何時かは不景氣に襲はるゝことある可きは瞭易き事實なるも、然れども現在及近き將來に於いて我が生產業か根本より轉覆せざる可からざるが如き悲觀狀態に在り哉は尚ほ大なる疑問無き能はず、必要なる物資の缺乏は購買力の增減を以て論じ難しとの説が若し當たれりとすれば、歐洲外國に於ける購買力の減退を以て直ちに其の物資の缺乏を抹殺せんとするの當れり哉を疑はしむ必要なる物資の世界的大缺乏を背景とせる我が一般生產事業が今遽かに木から墜ちた猿の如き悲境に陷入る可しとは如何にしても思はれず、對外爲替關係の惡化國内に於ける物價調節等は決して好材料にあらざるも之れによりて其の根本の原動力たる物資の缺乏を帳消にせんとするの觀察も亦た餘り早計ならずやとは謂ゆる株界仲間の駁説なりき

東株續て戻す

東株は納會尻慘落を演じたるが昨新甫發會に於いて新舊共に二十圓方の反撥となり今朝入電も引續き十圓方の續騰を演じ舊四百六十七圓新四百六十八圓を示せり

公債株式現物問屋 京城府旭町二丁目(府廳東側) 角中商會 店主 中河原重吉 電話長一五六七番 發信略號ナ(又は)ナヲ 受信略號京城カクナカ 振替口座京城四八四一

上海取引急騰

上海取引株は昨後場二百二十圓四十錢に引付け居れるが今朝寄は三十四圓九十錢と入れ一躍十四圓五十錢方の急騰を演ぜり

朝紙依然優勢

朝鮮製紙は遂に五十一圓迄の高電に接したるも浮動株少なき爲め四十六圓の手合せ少數ありしのみにて其後商内杜絶し居たるが拂込みに引締きて依然上伸模樣を呈したる爲め一部の利喰を誘致して高値六十圓七十錢迄百五十枚の手合を見たり

仁取小高し

仁川取引所株は百九十圓侵さなりし以來ジツクリ狀態を續け居たるが昨日百九十二圓五十錢より三圓迄の手あり前商内より一圓方の上向きとなれり

朝鮮製粉高唱

朝鮮製粉會社は去る三十一日の株主總會に於いては株主配當問題一割二分特別一割八分案を可決したる以來世人の注目を惹き最近三十八九圓乃至十圓唱へより一躍四十七八圓を呼ばるゝに至れるも當地にては未だ商内多からず四十五六圓處が眞の値ならんとも稱せらる

殖銀賣物嵩み

殖產銀行は最近の入電高くて百二十八圓を出です六圓五十錢より七圓處の入電もありて氣配軟調を呈せる爲め安きは二十六圓より五十錢見當の投物ありて問屋の手を經るも七圓なれば手に入る狀態なり

公債株式 二和商店 現物問屋 京城光化門通

電興利喰安

朝鮮電興は昨紙所報の如く地方筋の利喰問合せに氣配軟化し十九圓五十錢より九圓處の安唱へとなりたるも客筋は二十圓を維持する振合ひありて出合ひ比較的少なく據弱保合ひの姿なり

悲觀論と市場

政府は近く徹底的物價調節策を斷行すべしとの説は各方面に亘りて信じられつゝあり、大勢潮流やく逆轉し來たりたる際政府の調節策にして愈よ斷行せられんか、恰かも首括りの脚を引張るに

米況

東京期米特電

●三日前場 當限寄付 四十九圓二十九錢 中限寄付 四十八圓九十九錢 後場

●三日前場 寄付 四八、七九 高値 …… 安値 …… 止め ……

大阪期米特電

●三日前場 當限寄付 四十八圓七十九錢 中限寄付 四十八圓三十七錢 日後場

●三日前場 寄付 四八、〇九 高値 …… 安値 …… 止め ……

●三日後場 當限寄付 四十八圓九十九錢 中限寄付 四十八圓四十錢 先限寄付 四十八圓十九錢

神戸期米特電

●三日前場 寄付 四八、二三 高値 …… 安値 …… 止め ……

釜山正米特電

内地期米の硬調に伴れ買氣引立ち三十錢高の三等神戸四十七圓九十錢穀良四十八圓五十錢所にて三千五百叺出來▲大豆は無商内の爲め相場見當立たず(三日)

群山正米特電

本月中四十八圓二十錢同末六十錢來月中八十五錢先九十五錢現物八圓六十錢(三日)

仁川期米

三日前場(高保合)

昨後場阪地の氣勢高に牽制されて買氣刺戟し四十七圓二十二錢迄漸騰を辿りしも戻り賣人氣に壓せられて十四錢と頭重く打止めし折柄引跡大阪止め四十八圓の高移りに又々買氣を刺戟して二十六錢今朝の氣配三十錢見當の當出來ざるも中四十七圓丁度より④の買進みに〇八錢と跳返し先四十七圓二十八錢と十四丁高に寄付一騎に四十錢と躍進せしか、値は⑦⑧の買物に壓せられ三十錢と下遣りせしが押目は④⑤の三引団の買進みに揉みに突驅け手堅く採合ひ三十八錢と引▲第二節 當出來ざるが中四十七圓十錢より七圓丁高と下押し先四十錢より七力円⑥其代の買りに三十錢と崩れ押目待ら買ひに四錢と盛返し一錢と引▲第三節 當出來不申中〇安賣に暴削れ九十七錢と始めしが力⑥買に八錢と引締まり先三十二錢より三十錢と下遣りせしが押目待の買物に四錢と返し一錢と頭重く引▲第四節 當四十五圓七十錢⑥買に⑦買に始め中⑦⑥全大五力買に九十八錢より八十九錢と押し山尹買に九十錢と小戻し先⑦を始め其他の賣添へに三十錢より一氣に十五錢と反落し押目待ちの買に小口の手詰めを加へ二十五錢と盛返し十八錢と小爭ひに引▲第五節 當出來ず中⑦買に八十八錢と始め⑤大五〇安買に九十一錢と上迪りせしが八十五錢と追込まれ結局九十三錢と返し先罫買に十九錢と手堅く七錢戻待ちの賣物に下遣ひしが小口の手詰めと中限の手堅きより新規買を喚び二十四錢と返し三錢と打止めたり

仁川米豆取引所仲買人 福 仲買店 電話一五九八番

尻賣に傾く

前日の阪地止め高と今朝の氣嗜さに促がされて先四十七圓二十八錢と寄付二十四錢と不勢を迪りしも高値は⑦を先頭に⑥力④好く賣續いて地場筋二十六錢へに伸悩み三十五六錢の小爭ひを演じたる折柄四節に至れば大阪三節四十八圓十九錢の安移りを早耳したる賣物に益々賣氣を增長して十五錢と叩きしが押目は手詰め買と軟派の突込み賣減に又々二十錢臺に跳返し強硬に打ちめたり買力は阪地の氣直り模樣と正米の手堅きより頗る強硬の態度なるが軟派は正米の不良に持米蟠きの傾向あり殊に目下買方には有力なる後援者の無きと茲尻賣に妙味多きかと觀測せらる

仁川米豆取引所仲買人 恵 仲買店 電話(二八)長一八三番 電略(シ)又八(カクシ)

内地高の原因

内地氣配強調の原因は產地正米の定期安に應ぜざると仕入の異動の外に質取額減少の見越をも含めるが如く關西方面は第二回豫想に比し幾分の增加を見んも關東地方は著しき減少の模樣ありと

弱氣の前途觀

財界空前の好況も事實に於て既に峠を越へたるものと見て可なるべし昨日露戰役後の夫れの如き急激なる反動の來らざるは畢竟質質に於て大に異なる點ある爲めなり大體に於て鍛錬した地盤か出來居れる丈け隨力強く從つて反動期に入り乍ら時々小活躍を示すものなるが今後は諸物價も大體に下り坂に向ふべきならんも其間幾波瀾を免かれさるべし米も元來財界の膨脹を主因として昂騰を來たせるものなるが故に勢ひ反動に推移せざるを得ざるが農家の賣惜に依りて潮高を示し居れど產地も需要減の市場をして鈍化せしむるに於ては自然市場安に勝がざるを得ざるべし鮮米も不作といふ事實はあれど内地か安ければ夫れに附隨するこいふの振合なれば期米としては賣こ理想なるが同じ理想よりすれば實に樂みの少なき丈け賣に妙味あるべく前途の需給關係は今年の作次第にて何ごもいひ得さるも喰延ばじの多き事實は近時稀なる傾向の顯著な

市場雜觀

愈々四月限の戰端は開かれたが一向商内に活氣ない勿論大手筋は硬軟双方見込りより來月迄二流の提灯連が場面の形勢を傍觀されて居るからであるが併し一般の人氣から論ずると有力者に戻りを主張する向が多いらしい之れ全く正米の不賣行より來る賣惜みを根據に押目買ひ人氣が餘せぬので茲硬軟は何れを正當とするかは正米の賣勢に委すの外なからう▲其の正米が定期の割りに中々底堅い點からする餘り仕手關係のみを信賴して提灯も萬全の策とは思はれぬ併し鮮米の支配權を有する内地の模樣から推攻すると例令作云へ大正九年の鮮米は最も研究を要するのみか斯界の事にしも限らぬ物價問題に對する政府施設方針の眞意や米界全般の意見を綜合して見るに獨り米のみに限らず一般の物價が最早絶頂に達して居ると同時に此の米界は供給力の如何に依りて其の年の權衡を定むる事多ければ物價高も標準となし難き計りが大正八年度は鮮米と外米を以つて母國の窓所を務めて居たが▲大正九年度は六千萬石餘と云ふ數字を發表し持越米に四百萬石餘

大阪株式取引所仲買人 松井憲三商店 大阪北濱

電話本局 長 807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385

定期部 現物部 信託部 調査部

勢に引 現在取組品 七千七百石 三萬二千百石 三萬九千三百石

外米の賣行き旺盛なるに拘らず外米の需要增加に高騰を感ずると麥の品不足の爲め大麥に迄手を附出した邊に見て昔しく得らるゝ次第に失れ丈け他の物資以上に下げの事情あるべきを思はしむ

仁川米豆取引所仲買人 倉卓仲買店 電話長三二〇、六〇二

二日後場	寄付	四七、〇〇
	止め	四七、一四
	高値	四七、二二
	安値	四七、〇〇
三日前場 定期段	一節	四七、〇八
	二節	四七、一四
	三節	四七、一五
	四節	四七、一七
三日前場	寄付	四七、二八
	止め	四七、二三
	高値	四七、四一
	安値	四七、一五
▲平均値段	一節	四七、二七
	二節	四七、三五
	三節	四七、三二
	四節	四七、一八
	五節	四七、二三
本日出來高		廿八萬六千九百石
帳入値段	當限	四五、六五
	中限	四六、八七
	先限	四七、二五

後場賣募ふ

前場軟派の賣出動に伸力を擾迫され頭重く打止めしが引跡大阪前止め二十六錢と手堅きを移し後場は又々人氣回復し當限出來ず中四十六圓九十錢と氣丈に寄付しが先四十七圓三十錢と丁高に始まりし⑦買に八十五錢と下迪りせしが押目買に五十四錢と崩れ押目買ひに七錢を採み七錢と引▲第二節 當出來ず中四十六圓八十八錢より潮筋の投げ物に山尹の買物を加はへ〇五錢と崩れ小口手詰めに十錢と返し〇九錢と不勢に引

云ふ政府の調査なれは消耗額八千二百四十五萬石と見る時は前給の上に於て左程悲觀すべきでもあるまい其上鮮米も凶作とは云へ八百萬石乃至百五十萬石の移出力は有ると云ふ當局の意向なれば内地商人が買ひ進むで來ぬとも一理ある譯で本年の鮮米は内地の賣れ行きに推移する事なりと物資の供給は不潤澤から來る事が多く供給の充分にして騰貴すべきでないといふ山本農相の言から推しても本年の米價は矢張軟派の豫想通り戻り賣の方針にあるのみが凶作に買いなしこは此の事かも知れない

京城正米市場

期米の軟かりと各地正米の引戻しを移して荷主の態度依然強硬なれども各地なれば茲賣撰まんとするも手なく且つ白米不賣の折柄にもあり當限口さへ買控への姿なるを以て氣配持合ひがちも今朝は地摺上玄四十八圓七十錢見當を唱へ却つて幾分小弛みの傾向あり

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目

粟現物小强し

昨年の氣締まり模樣の滿洲粟も今朝は一般賣躍の姿にて市況些少ナグレの觀を呈し先物は僅かに公主嶺三月積五車四平街二十四圓、五車二月積五車二十四圓七十五錢に取引せしのみにて北行は其他四平街現物四車二十四圓より二十四圓十錢迄出來したが現物は地方需要市々喚起、徐々荷湧きを見つゝある丈先物に比し多少小强き處あり

仁川正米市場

定期の伸悩みを受け活氣乏しかりし當正米市場も頃日來取引殆ど皆無の狀態なりしが今朝は商勢更に振はず氣配は平落三等合格四十七圓九十錢、黄海道チヨンボク四十五圓、黄海道在來種四十錢、忠淸道神力十四錢五厘見當なるも持合ひへりとす京は白川物二十八圓かは十錢龍山物二十九圓五十錢長端物二十九圓十錢見當なるも手持筋は内地不引合ひの爲め殆ど乘出さず市況は晩合ひの姿を呈し居れり

大阪三品特電

●三日前場

二月限	六二一、〇〇
三月限	六一一、八〇
四月限	六〇三、〇〇
五月限	五九四、〇〇
六月限	五九八、六〇
七月限	五八一、九〇

大阪持合ひ

三日午前中の大阪綿布市況は三エー一三三物二十五圓金貨二十一圓七十五錢、四匁二十四圓五十錢三エー四六物二十五圓二十五錢金貨二十一圓と依然頭重く持合ひを示せり

下關米取引所仲買 丹 桝谷米市

多少ニ不拘御注文被下度候 御取扱可申候 下關支店又ハ下關銀行 十八銀行へ御問合セ乞フ

綿布愈沈滯

綿布は内地氣配引續き不引立ちの折柄地場在荷潤澤なるに加はへて地方需要不振を極め今や當用小口の補充買さへ一段落を告げたるが如くなれば市中は現物先物共に取引益々閑散を呈せり相場は三エー現物五百四十三五圓を唱へられつゝあるも取手なく眞の買値は四十圓を多少内に潜れるもの如し

▲訂正廣告

去る一月廿七日營業開始廣告中 仁川本町二丁目十三番地は(十四番地) 代理店 原醸造販賣 阿比留福松は(福治) 電略(マ)又ハ(アビ)は(ア)又は の間違に付き訂正仕候

約束手形紛失廣告

去る二十九日午後十一時半頃發列車中にて左記約束手形紛失致候間自今發見致候とも無効に付此段廣告候也

大正九年二月三日 川島孫七

記

振出日	番號	金額	支拂期日
大正九年一月十七日	三九	八九六、〇〇	三月十七日
同 一月十六日	三四	一、九六五、〇〇	三月十六日
同 一月十四日	二六	一、四〇五、〇〇	三月十一日
同 一月十三日	一九	一、二五〇、〇〇	三月十三日

右振出人 東西煙草商會平壤府櫻町支配人 鈴木島藏 名宛人 川島孫七

月刊雜誌 經濟之實際

▽▼二月號要目▲△

誰れにも出來る 株式相場判定法……社長 田中巖

二月の中株式界如何

▼財界諸名士の見たる今後の我が經濟界

紡績界の趨勢と鐘紡の前途

海運界の將來と郵船株

▼需給關係より見たる砂糖株の將來

東洋紡の將來▲東京米商の業積◆猪苗代電の今期▲相模紡近況▲明治製糖の實質▲帝國糖の來期▲久原鑛業の前途▲日本紙器の今後▲東京絹毛の業績▲市街自動車の將來▲川崎造船の前途

今年の株式界は波瀾重疊

◎斯くあるべき理由

土地は投資の前途有望か

▲兜町便り▲財界漫録▼

▲私の東株觀▲鉀株觀評

大阪に於ける土地會社近況

▲建株利廻表▲儲けた記

發しき發展を爲せる關西方面の景況

定價 一部二十錢 半年分一圓△一年分一圓八十錢(毎月一日發行)

東京神田旅籠町 經濟之實際社 振替東京四九二番・電話下谷三三五番

評判高き 内報 株式賣買に際して無くてならぬもの 内報は株式内報である 恰も暗夜に光明を得たるの感あり未だ我社内報を取らざる方は急ぎ申込まれよ 會費一ヶ月三圓十錢

●毎號賣切 好評如湧

京城電氣會社 朝鮮瓦斯電氣 一手販賣

コールタール

龍山漢江通り八 電話四九番 金物商 島田忠作商店

李王家御嘉納品

上製	十瓦入	一圓五十錢
	廿瓦入	二圓八十錢
	四十瓦入	五圓二十錢
特製	十瓦入	一圓五十錢
	廿瓦入	二圓八十錢
	四十瓦入	五圓二十錢

京城太平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

電機電線電球一式卸 下羽電氣商會

下羽各特許品製造發賣元 東京扇布一ノ橋電停前 電話芝六三一七番 振替東京四四〇四九番

改良新劑 タンセキ

油斷大敵 今がタンセキ流行の時 せきを鎭め痰を袪り根本的に呼吸器を健全にする本劑を服用せられよ

タンセキ發賣劑 呼吸器散 丸藥に呼吸器丸あり

主效 病のたんせき 喘息のたんせき 咽喉はれいたみ 小兒のたんせき 老人のたんせき 胸痛み息苦しく 痰がからみ出ず 胸苦しきを和らげ 夜間安眠の効を奏す。

タンセキに罹った時 寒い風や塵芥を避け、高い聲を出す事や飲酒喫煙を慎み、室内に濕氣を充滿へ、頸部に濕布を巻き、呼吸器散を連用すれば不思議に輕快となる。又發熱の場合は大人は丹平製劑蛇印アンチピリン丸小兒は專門解熱散オインを使用あれ

藥價 十五錢、廿五錢、五十五錢、一圓廿錢 本舗 大阪 東京 丹平商會藥房 全國各藥店に取次す

OXYDIATHERMIE 酸素透熱療器 オキシデアテルミー

▽疾病の根治と健康の增進を望む人に△

富士醫學士考案の本器は磁氣と熱電流との力に由り空中の酸素を自然に身體に攝取吸收せしめ血液の循環を盛にし新陳代謝を旺盛にして身體の疾病を根本的に治癒す故に一度本器を使用すれば呼吸は深大となり消化は增加し次で食慾の亢進、血便の快通、解熱、鎭痛、安眠等を來し體重も增加し生理本能を回復す然も電氣の如き不快の刺戟なく効力永久使用簡便なり

▼定價 家庭用金參拾圓(送料卅六錢) 醫家用金四拾圓(送料六十三錢) 實驗說明書進呈

東京市芝區南佐久間町一丁目一番地(電車通) 合資會社オキシデアテルミー商會 電話新橋一五二三番・振替東京三九五七一番

合併廣告

九州畜產工業株式會社
帝國畜產貿易株式會社
關門畜產貿易株式會社

右三會社合併ノ上左ノ新會社ヲ設立仕候

大東畜產株式會社

資本金壹百五拾萬圓也

本社 大牟田市外磯町
支店 門司・大阪・東京・京城・奉天
出張所 下關・長崎・青島

營業種目
一、一般家畜ノ貿易生產增殖特ニ山東牛牛肉朝鮮牛ノ輸移入
二、家畜生產品副產物ノ貿易製造加工特ニ石鹼皮革骨粉肥料膠ノ製造販賣
三、蒙古ニ於ケル牛羊ノ牧場經營

京城出張所主任 新川末次 (櫻井町一ノ五六電話特長二〇〇九番)

夜の蜘蛛

江見水蔭

挿畫 近藤紫雲

「九十」

『待つてるたんだよ』と顧之は言葉を掛けつゝ、寝臺の上に起上つて、先づカアテンを内から捲くつた。

『餘程お醉ひの様に見受けましたから、能くお寝つておるでの處へお邪魔しては悪いと思ひましたが……』と淀子は云ひつゝ寝臺からつひ近くまで來て立ち留まつた。

『何しろ寒いだらう。瓦斯ストーブでも點火してお異れ』

『はい』

眞紅の火の色が煖爐の中に現はれ出したが、室内の温度が騰るまでには、未だ時間が入るであらう。

『まア寒からうから此方へ……』と顧之は云つた。

『はア……』と答へつゝ、淀子は椅子を持つて寝臺の近くに寄つた。

『隨分な姿で失禮とは存じますが……』

『夜半に寝裝して忍んで來られても仕ないだらう。そんな事は如何でも好いよ。斯うして今夜此處で密會するのは、併し眞劍なので、浮いた心では決して無いんだからね』

『本統に然うで御座いますわ』

『あれから姉妹で阿母さんの處へ行つたのだらうね』

『好い鹽梅に馬車が參りましたから、それに乘つて五反田まで參りまして、それから山の手線で新橋まで乘りまして、それから又市内電車で……』

『そんな道順なんか詳しく話さなくツても好い。久々で阿母さんに逢つた處から聽きたいね』

『母は大層年を取つて居りました。それでも苦勞の皮が分りました』

『でも喜んで淀さんを迎へられたらうね』

『喜ばれましたが、叱られもしましたわ』

『どうも仕方が無いね』

『妾の方の報告は、まアそれ位のものですが。あれから何う成りまして？それが心配で成りませんわ』

『それ程彌次の事が氣に懸るかね』

『いゝえ、あんな亂暴な男ですから、どんな失禮を申上げたか知れませんので……』

『何。大した事も無かつたがね』

『では、矢張、御前を、光物の與四郎だと思つてゐますのですか』

『處が彼奴、却々悪智慧は豫審してゐるのでね。僕の本身を最う知つてゐたよ』

『だと、伯爵と感附いて居りましたの』

『然うだ、その上、お前と僕との特別關係の有る他に、麗子をも僕が愛してゐる様に取つて、頻りに皮肉を並べたんだよ』

『まア、然うで御在ましたか』

『或程度まで金を出して與へた。併し彼の男の事だから、お前を當家に入れて保護してゐるので、其代りとして、之から麗子の方に摑むかも知れないよ』

『あの男も、それは復讐心が強う御在ますから、其れ位の事は屹度致しませう』

復讐といふ言葉だけ聽いても顧之は慄然とせずにはゐられなかつた。

『其所で、差當つて問題だがね、その麗子を、あの家に通はして置くのは、どうも危險のやうに思ふのだがね』と顧之はい出した。

安東まで（3）

定州の役

小葩

明治三十七年三月二十八日、近衛騎兵聯隊は同夜定州に宿營すべき目的を以て其の朝義州街道を北進した。土人の言に依ると敵は既に定州を引揚げて義州方面に退却したとの事である。夫れでも警戒を要するので前衛中隊第三中隊はM小隊とN小隊とを將校斥候として前方に派遣し行く〳〵敵情を搜索せしめた。

此日我が第二中隊は右側衛の任に當り敵情を搜索しつゝ前進した。地圖の不完全であつたのと中隊長の處置宜しきを得ざる爲め中隊は路を迷ひ、行けども〳〵道らしい道に出ない。午後二時までには定州に入らねばならぬ筈であつたが午後三時を過ぎても定州には出なかつた。敵か味方か、中隊長以下馬を駐めて耳を澄ました。丁度此時、鮮人の歩兵が一人走つて來た。臨時雇ひの通譯が覺束ない朝鮮語で其の歩兵に何か話してゐたが颯と色を變へた。そして中隊長に何か囁くと、中隊長は前進駆足を命じた。道は朝鮮兵が敎へて異れた。

遮二無二馬腹に拍車を當て、定州に這入つた時には、もう戰鬪が終つてゐた。聯の銃聲は聯隊の主力が優勢な敵に遭遇して悪戰苦鬪してゐたのである。我が中隊が道路に迷はず、豫定の時刻に定州近くに出たなら、敵の側背を脅かし、より以上華々しい戰鬪が出來たらうものを、路を迷つた許りに、聯隊を死地に陷らしめたのだ、若しも歩兵が逸早く駆付けなかつたらば、名譽ある近衛騎兵聯隊は全滅したかも知れぬ。

人一倍強頼持のK聯隊長はN中隊長を見るなり大喝一聲『馬鹿ッ！』と叫んだ。男爵の中隊長は聯隊長の前に顏を得上げず悄然として恐縮してゐた。

『加納中尉が戰死した！』

『清末特務曹長が戰死した！』

と誰云ふとなく中隊の兵の耳から耳に囁かれた。私は馬の手人を喪ますなり、加納中尉が戰

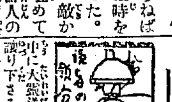
新刊紹介

▲二人行脚（日下部四郎太氏著）著者は本書に於て事實は信仰の基礎であるが觀察の錯誤から迷信が湧いて來る如何なる信仰にも必ず是に到達する事業があるに相違ないけれども其事實が正當に觀測される場合は甚だ稀である故に迷信に陷る者が多いと言ふ結果を生ずる此の意味に於て著者は多年此種の材料を集め物理學を修め職務の迷信を常に消滅せしめん事を期しておる此小説は五十二項に分ち小説體に叙した興味ある著書である（一圓四十錢、東京市本郷區駒込坂下町四十八番地大日本雄辯會）

▲日本歷史（長沼賢海氏著）中學在學中の生徒又は卒業生の参考書で復習の参考用として編まれたのが本書である、既に刊行されて居る比較的新しき日本通史に依つて材料を取り著者が多年の經驗と教授上の經驗に基きて極選と苦心の結果完成したものであつて總て教科書的に神代より世界大戰、日支交渉に至るまで五篇百十九章に分類配列されてある、苟も歷史を研究せんとする人々の好参考書たるを失はない（一圓八十錢、東京日本橋本石町三博文館）

▲猿飛佐助（原田東風氏著）眞田の家臣で鐵棒振つて自慢がる十八人力の奇傑三好入道も常に一目置いた忍術使ひ猿飛佐助の傳記から最も面白い部分だけを取り就中大阪陣の戰に於ける佐助の一變の危地に陷れる敵の心膽を寒からしむるあたりは壯快な家族な一層面白く讀ませることのである『新講談』と銘打つて子供に讀ますことの出來るかちく子供ばかりの讀物とするも惜しい（一圓、東京芝公園玄文社）

▲亞細亞時論（一月號）日本建國の大精神（内田良平）背島問題の科學的研究（蜷川博士）太平洋問題の新意義（蒲川新太郎氏）時事欄には數多く意を注ぎ特別欄には刻下の重要問題に對する諸名士の意見を掲げてゐる（冊十錢、東京赤坂溜池町黑龍會出版部）



▲一中學生に告ぐ本紙の新聞配達希望なれば町田文林堂か盛文堂へ問合せ下さい（係り）▲讀者諸君中に大和町道の吉本なる相當の値段でお譲り下さる方は御座いませんでせう乎御座いますなら是非御一報を（始興郡秀岩面稻田生）▲私は公設市場は多少は安く又品質や斤目に僞りないものと信じ勤めて買つて居りますが公設市場も當てになりませぬ市場の黑川牛肉店でロースを買ひましたら堅い〳〵少もロースの味のない一等乃至二等の普通肉を呉れました又或る賣物店で惡い五百匁買ひましたら四百六十匁しかありませんでした當局主任の御取締が願ひたい（牛肉嗜好生）▲私は貴紙永年の愛讀者で御座いますが今度内地より老齡の母が參り何分嚴寒凛烈の朝鮮の事とて實に困却して居ます就ては愛讀者様の内でオンドル附の貸家でも御存じの御方様は何卒左記の處に御一報願ひ上ます但し家賃は拾圓範圍内にて（黄金町四丁目十九下江生）▲近來物價騰貴に作ひ物品は其反比例に之が粗惡にし又は作爲的偽力を不作爲に了り所謂羊頭狗肉的行爲を敢行するものあり否するものありと謂はんより寧ろ比々皆然りと評するを適當とす看よ彼の湯屋の湯錢値上げ以來從前の藥湯を全廢し經劑に之を沸かさゞるのみならず普通浴槽の如きも大概湯は浴槽の半に充たず而かも甚だしく不潔にして之れが掃除を爲さゞるが如きは其著しき好適例なり他物品も姑らく措き湯屋の如きは當局の一令に依りて如何にとも和成るべき性質の商業ではあるまいか敢て當局の注意を希望す（一浴客）

演藝案内

櫻井町 電話八七三 **大正館**

本日より特別映畫提供 ◎寫眞『强力者の筋肉』長尺 ◎ニコニコ劇『乳母の危』長尺 ▲泰西活劇『蜘蛛』全三千呎 ▲活劇尾上松之助必死的大活闘劇 一文字『今戸十人斬』 ▲『鍛冶屋正』に扮したる活劇 ▲新派悲劇『紅つばき』全十七卷 家は村長の手に燒かれ、父は政治運動に狂死し、娘は父の負債に身を賣らねばならない さる悲慘なる運命に泣く一家を呪ふ村の來る一 毎月一日十五日祭日晝夜開演

京城明治町 電話二六〇 **浪花館**

女流浪花節橘光子 新津辨天一行 當る三日より毎日午後六時開演 △雪の曙 東 △女俠客玉川お芳 吉田 △左の小刀 京山 △國の花 桃平 △豐川利生記 三河屋 △一休の悟道錄 富士 △力士の孝 橘 △義士傳 △相馬大作 二席 攝津辨天

本町一丁目 電話九七番 有樂館改 **喜樂館**

當る一月三十日より三大映畫提供 ▲實寫『英領ビルマ象の仕事』 ▲滑稽『衛生家』 ▲日活京都派特作天下御免日之下開山『明石志賀之助』 ▲伊國アンブロシオ會社傑作探偵『自殺倶樂部』全三千呎 ▲新派悲劇『母の心』全七卷

本町二丁目 電一〇五〇 **壽館**

當る二月三日より午後五時開場 女歌舞伎中村鯉登一行 ▲壹番本朝二十四孝 ▲二番彦山權現 大序より狐火迄 六助住家の場 △慈悲藏、白須賀六郎、斧右衛門（中村鯉□）△唐織、ぬれ衣（市川喜久江）△越名彈正、横藏（中村鯉蝶）△景勝、勝頼（市川梅若）△お種、八重垣姫、お之の（中村君子）△入江、六助（中村雅登）

黄金町 電二六二七 **黄金館**

天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店 當る二月廿一日より三日間限特別公開 純映畫劇『生の輝き』全七卷 ▲國際活映特作品 [illegible]

りん病 急性慢性を問はず新醫學博士發見の特效藥を配合せる淋滅を御用あれば全治速なり 藥價一圓四十錢、二圓七十錢、四圓、送料不要

ルーデサック 特製品 A 十個五十錢 廿個九十錢 B 七十五錢 廿個一圓八十錢 女用一個 [illegible] 郵券代用一割増 送料不要 京城黄金町三 振替 山田文殊堂藥房

ミツワ石鹸

本邦人の整容美髪の目的に最好適の理想的石鹸

◎ミツワ石鹸

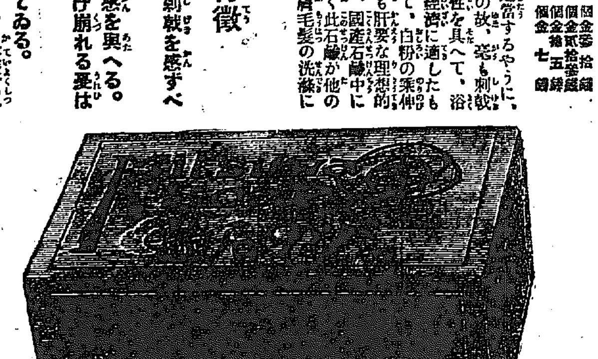
ミツワ石鹸は本邦人の皮膚毛髪の洗滌に、最も適當するやうに、本邦人の皮膚組織の特異を研究して、精製したもの故、毫も刺戟を感ずる處なく、温雅の芳香を有し、適度の溶解性を具へて、浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がなく、頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を整へ、榮養を助け、色艶を美しくして、白粉の乘伸を自在にし、生彩ある化粧美を發揮するのに、最も肝要な理想的洗料であります。それ故現今ミツワ石鹸の販額は、國産石鹸中に優位を占め、莫大の需要に應じてゐます、これ全く此石鹸が他の石鹸に優つて、卓越した特徴を有し、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に缺くべからざる逸品であるからであります。

大形一個金參拾錢 中形一個金貳拾參錢 小形一個金拾五錢 極小形一個金七錢

◎ミツワ石鹸の特徴

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひてゐない。
一、優良にして温雅の芳香を有し、爽快の感を與へる。
一、適度の溶解性を具備し、而も半途に溶け崩れる憂は全然ない。
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も適合してゐる。
一、頗る實用的なるを以て衛生經濟に合致し、家庭浴室用として最も理想的石鹸である。

國産品を代表して品質最も優良なる模範的石鹸



ミツワ家庭藥 ◎ 肝油ドロップス

東京市日本橋區橋町四丁目 丸見屋商店 營業部電話浪花三〇・四八四・九四四・五四〇番 振替東京一七〇一番

3/2

流感猖獗の今日＝須らく

東京帝國醫科大學病院其他諸大家の御賞用を蒙りつゝある

正しき補血強壯増進劑

ブルトーゼ

を服用して健康の増進を圖られよ!!

本劑の効用

本劑は人體中に缺くべからざる鐵分と蛋白質とを有機的に結合せしめたるものにして胃腸に罹り易き虚弱者は本劑を服用して病菌に對し絶大の抵抗力ある健康体となり病者は本劑を服用して元氣を恢復し食慾を進め營養と精力とを得て速に全快し健康者は本劑によりて益々剛健なる体質を得べく眞に驚くべき卓効ある事は東京帝國醫科大學病院其他各官公立病院及び諸大家に於て盛に賞用せらるゝ所によりて明なり

種類と適應症

補血強壯 ブルトーゼ
神經性疾患特効 アルセンブルトーゼ
黴毒性疾患特効 ヨートブルトーゼ
健胃特効 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効 グアヤコールブルトーゼ

□醫家用大瓶 五〇〇瓦入 □小瓶 一五〇瓦入

◎詳細なる説明書御請求次第贈呈すべし

發賣元 大阪道修町 東京本町 藤澤友吉商店

各地藥店に於て販賣せり

日本郵船仁川出帆

大連天津牛莊行 濟州丸 二月 九日正午出帆 高砂丸 月 日正午出帆 營口丸 二月 日正午出帆

△都合ニ依リ早發スルコトアルヘシ △本船出港時間前ニ税關ヨリ送迎船チ以テ旅客ノ送迎ヲ為ス △客ハ御乘船ノ際ハ可成早目ニ乘込被下度候 △ベク船客ハ一時間前 △送船ニ付乘客お斷り △但シ濟州丸ハ [illegible] 仁川海岸町一丁目 電話十番 堀回漕店

尼崎汽船仁川出帆

群山木浦大阪行 赤城丸 二月 四日後四時出 神代丸 月 日後四時出 秀吉丸 月 日後四時出 君か代 月 日後四時出 大有丸 月 日後四時出 ○印船客御斷 ○印二等船客無 仁川海岸町 電話一二五九番 高杉回漕部

釜山港出帆廣告

元山西湖津新浦城津清津行 第三 [illegible] 丸 月 日 午後六時 門司宇品神戸行 第三 [illegible] 丸 月 日 午後六時 釜山 大池回漕部 電話二三六七番

共同汽船仁川出帆

阿波大連直行 第二十一共同丸 二月 日 午後入港 [illegible] ▲青島直行 第十六共同丸 月 日 [illegible] ▲大連直行 第十三共同丸 月 日 [illegible] 朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡 大連にて青島行定期船接續 阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 本町四丁目 電話 野口商店 元山代理店 田口回漕店 京城取次店 河村運送店

朝鮮郵船出帆

天候船繰等ノ爲發着日時變更スル場合有之ニ付詳細ハ本社又ハ各地出張所代理店ニツキ御承合被下度

▲敦賀行 城津元山經由 立神丸 月 日 清津發 元山發 ▲浦汐行 大阪發各港經由 平壤丸 月 日 釜山發 元山發 ▲雄基行 關門發釜山各港經由 雄基丸 月 日 釜山發 元山發 忠清丸 月 日 釜山發 元山發 ▲元雄基線 元山起點各港經由 鏡城丸 月 日 元山發 ▲大阪行 浦汐發清津城津元山釜山關門神戸經由 平安丸 月 日 元山發 釜山發 ▲關門行 雄基發各港經由 忠清丸 月 日 元山發 釜山發 京畿丸 二月 四日 元山發 釜山發 ▲金剛山遊覽便 [illegible] 節丸 月 日 [illegible] ▲鬱陵島行 浦項及各地經由 盈德丸 月 日 釜山發 ▲釜山浦項線 釜山發長生浦方魚津九龍浦經由 ▲濟州島行長承浦麗水巨文島經由 昌平丸 月 日 釜山發 ▲濟州島行 東廻西廻 公州丸 慶興丸 月 日 木浦發 ▲釜山麗水線 釜山麗水相互ヨリ毎日一回出帆 ▲木浦麗水線 興天丸 月 日 ▲多島海行 慶興丸 月 日 木浦發 ▲木浦行 仁川發各地經由 晉州丸 月 日 仁川發 ▲海州行 江華島經由 仁川海州相互ヨリ毎日出帆 ▲鎭南浦行 各港經由 月 日 仁川發 ▲大連青島行 芝罘經由 江原丸 月 日 仁川發

朝鮮鐵道及社外船ト荷客連絡便アリ 本社 京城南大門通一丁目 電話長一九五・二二三三 釜山支店 釜山佐藤町 元山出張所 元山海岸通 仁川代理店 堀回漕部 木浦代理店 野口回漕部 京城荷客取扱 山松原運送店 其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ